

1. 件名：「浜岡原子力発電所3号炉及び4号炉の地震等に係る新規制基準適合性  
審査に関する事業者ヒアリング(141)、(174)」

2. 日時：令和5年5月30日（火）16時00分～17時50分

3. 場所：原子力規制庁9階耐震会議室

4. 出席者（※：TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：名倉安全規制調整官※、佐口上席安全審査官、谷主任安全審査  
官、鈴木安全審査専門職、原田安全審査専門職、井清係員、  
松末技術参与、田島主任技術研究調査官※

中部電力株式会社：原子力本部 原子力土建部 天野原子力土建部長  
他8名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. 提出資料

〈〈本年5月22日に受領済み〉〉

・浜岡原子力発電所 震源を特定せず策定する地震動について（コメント回  
答）

| 時間       | 自動文字起こし結果  |
|----------|--|
| 00:00:04 | はい規制庁地震津波の鈴木です。それでは時間になりましたので、浜岡原子力発電所震源を特定せず策定する地震等について、                          |
| 00:00:14 | これは前回後のコメント回答ですねこちらのヒアリングを今から開始したいと思います。資料の方は一旦4月に出ていた資料について少し                     |
| 00:00:25 | 概要とかですね少し手を加えたもので5月22日付で、資料をいただいていますのでまずこの資料について中部電力の方から説明をお願いします。                 |
| 00:00:36 | はい。中部電力浜野でございます。   |
| 00:00:41 | 2023年2月24日の第1117回審査会合でいただきましたコメントについて回答を整理して参りましたので、ご説明をさせていただきたいと思っておりますおよそ15分程度、 |
| 00:00:53 | 説明になると思います。よろしく申し上げます。   |
| 00:00:58 | 中部電力の北川ですよろしくお願いたします。  |
| 00:01:02 | コメント回答部分を中心に説明していきます。  |
| 00:01:05 | 1ページ飛ばしまして、2ページは1117回会合でのコメントとその回答概要です。  |
| 00:01:13 | No.2について、特定せず策定する地震動でも、S波低速度層による地震動の増幅を考慮した評価を行うこと。                                |
| 00:01:22 | その際には、どの程度の増幅の考慮が必要かについても検討した上で、反映方法を説明すること。                                       |
| 00:01:29 | とのコメントを踏まえ、標準応答スペクトルに基づく地震動及び2004年留萌地震の基盤地震動に基づく地震動について、地震動の増幅を考慮することとし、           |
| 00:01:42 | 特定しての断層モデル法と同じ増幅係数を用いて、顕著な増幅を考慮する評価を行うこととしました。                                     |
| 00:01:52 | いただきます。ありがとうございます。   |
| 00:01:59 | また、No.3について、地域性を考慮する地震動について、何を重視して観測記録の収集対象外とするのか、いう考え方を整理して説明すること。                |
| 00:02:11 | とのコメントを踏まえ、検討対象地震の震源域で、事前に活断層の存在が指摘されていなかった主要な要因に着目し、観測記録の収集対象外とする理由、考え方を整理しました。   |
| 00:02:26 | 3ページに目次を示します。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:02:29 | 1117 回会合資料から、2.4 の地震動の顕著な増幅を考慮する地震動が追加となっており、付随して補足説明資料も追加しています。              |
| 00:02:42 | まず、4 ページから、1 章の概要の修正点について説明します。   |
| 00:02:48 | 5 ページは検討概要です。   |
| 00:02:50 | こちらは示しております通り、全国共通に考慮すべき地震動、地域性を考慮する地震動、それぞれについて、検討内容と結果が、端的にわかるように資料を修正しました。 |
| 00:03:04 | それぞれについて、もう少し具体的に記載した概要を次のページから掲載しています。                                       |
| 00:03:12 | 6 ページは、全国共通に考慮すべき地震動についてです。   |
| 00:03:18 | こちら、1117 回会合資料で、数ページにわたっていたものを、今回 1 枚にまとめております。                               |
| 00:03:26 | 大きく二つのことについて箱書きに記載しており、一つ目として、SGF モデルと同じ地下構造モデルを用いて、顕著な増幅を考慮しない地震動の評価を行うこと。   |
| 00:03:38 | 二つ目として、こちらはコメント回答に対応しますが、顕著な増幅を考慮する地震動評価を行うことを記載しています。                        |
| 00:03:49 | 顕著な増幅を考慮する地震動については、断層モデル法と同じ、増幅係数を乗じる方法で、                                     |
| 00:03:56 | 震源断層から到来するすべての地震はが顕著に増幅すると仮定して、顕著な増幅を考慮した地震動評価を行うことを記載しています。                  |
| 00:04:08 | この時に用いる増幅係数を、資料右下に掲載しております、   |
| 00:04:13 | 増幅を考慮する周期タイト程度は、  |
| 00:04:16 | 増幅の程度が最も大きく、信頼性の高い記録がえられた 2009 年駿河湾の地震の観測記録を参考として設定したものとなっております。              |
| 00:04:28 | 具体的には 2.1、2.4 節に記載をしています。   |
| 00:04:33 | 代わって 7 ページからは、地域性を考慮する地震動の概要で、  |
| 00:04:38 | まずは 2008 年岩手宮城内陸地震についてです。   |
| 00:04:43 | こちらはコメントを踏まえて、箱書きの記載を修正しております、事前に活断層の存在が指摘されていなかった主な要因について、太字下線で記しております、      |
| 00:04:55 | 震源域と浜岡の敷地及び敷地周辺では、堆積岩類が厚く分布することは類似しているものの、火山岩類は分布しておらず、                       |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:05:05 | 活断層の存在の把握に資する断層変位基準となる第4紀の改正段丘面及び段丘堆積物が分布していることに地域性の違いが認められることや、            |
| 00:05:18 | その他の地域性の違いから、地域性が異なるとして、観測記録の収集対象外とする旨記載しています。                              |
| 00:05:27 | 同様に8ページでは、2000年鳥取県西部地震についての資料を修正しています。                                      |
| 00:05:34 | 事前に活断層の存在が指摘されていなかった主な要因と考えられる活断層が未成熟で密度が低いことについて、震源域と敷地及び敷地周辺では、           |
| 00:05:46 | 下表の黄色で示す通り、付加体地域に形成されるトラフ軸に沿う褶曲構造。  |
| 00:05:53 | 及び、主に逆断層が多数分布していること、及び活断層の存在の把握に資する断層変位基準となる第4紀の改正段丘面、                      |
| 00:06:04 | 及び段丘堆積物が分布していることに地域性の違いが認められることや、その他の違いから、地域性が異なるとして、観測記録の収集対象外とする旨記載しています。 |
| 00:06:18 | 9ページ以降に、以上を踏まえた、特定せずの評価結果と、参考に、当初申請時のSs-Dとの比較を順に示します。                       |
| 00:06:28 | 11、12ページがコメント回答として追加した増幅ありの評価結果になります。                                       |
| 00:06:36 | また13ページには、特定せず全体の当初申請からの変更点を示しております。  |
| 00:06:43 | 今回右側赤破線と緑破線で示すそれぞれの増幅ありの評価結果が追加となっております。                                    |
| 00:06:52 | 以上が概要の説明です。   |
| 00:06:55 | 続いて15ページから、2章の全国共通に考慮すべき地震動についてです。  |
| 00:07:02 | まず、2.1については、基本的に構成は変わりませんが、増幅ありの評価に関する資料を修正しておりますので説明いたします。                 |
| 00:07:12 | 49ページお願いします。  |
| 00:07:18 | 49ページからが増幅ありの評価反映方法の具体的の説明になります。  |
| 00:07:25 | 1117回会合では、50ページから52ページで、敷地近傍の地震に関する追加分析について説明し、特定せずとの評価の関係から、               |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:07:37 | 増幅ありの評価は行わないとしておりましたが、概要で説明した通り、顕著な増幅を考慮した増幅ありの評価を行うこととし、                          |
| 00:07:47 | その説明を 53 ページでしております。   |
| 00:07:51 | 五十四、五十五 ページにはその方法について資料を追加しております、先ほど概要のところの説明した通り、断層モデルを用いた手法と同じ増幅係数を用いて、          |
| 00:08:03 | 震源断層から到来するすべての地震は顕著に増幅すると仮定して、地震動評価を行うことを説明しております。                                 |
| 00:08:14 | 増幅ありの評価を行うことについては、38 ページの地震動評価の方針や、56 ページの特定せずへの反映方法の資料にも反映しております。                 |
| 00:08:26 | また 55 ページには、増幅ありの評価に用いる増幅係数の資料を追加しております。   |
| 00:08:34 | 56 ページが増幅ありの評価のまとめとなります。   |
| 00:08:39 | 1 ページ飛んで、続いて、58 ページからが、各地震動の評価に関する具体的な説明資料ですが、2.2、2.3 節の増幅なしの評価については 1117 回会合資料から、 |
| 00:08:53 | 基本的に変更はありませんので、ページ飛んで 118 ページをお願いします。  |
| 00:09:03 | 118 ページから今回追加した 2.4、地震動の顕著な増幅を考慮する地震動について説明していきます。                                 |
| 00:09:13 | 119 ページ、120 ページは概要で、先ほど説明した 2.1 節で追加した資料を再掲して、概要としております。                           |
| 00:09:23 | 121 ページから、増幅ありの評価結果を順に示してありまして、121 ページは、増幅ありの標準応答スペクトルに基づく地震動で、                    |
| 00:09:34 | 地震基盤相当面で作成した模擬地震動に SGF モデル及び増幅係数を用いて電波特性を反映し、評価した解放基盤表面における地震動を示します。               |
| 00:09:48 | 122 ページはまとめで、この評価結果を、増幅ありの標準応答スペクトルに基づく地震動とする旨、記載しています。                            |
| 00:09:58 | 続いて、123 ページからは、増幅ありの留萌地震における基盤地震動に基づく地震動についてで、                                     |
| 00:10:06 | まず、解放基盤表面における地震動の評価結果を示します。  |
| 00:10:11 | 黒が入力は、大賀出力はです。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:10:15 | この結果にさらなる保守性を考慮したものが124ページで、こちらを増幅ありの留萌地震の基盤地震動に基づく地震動として採用します。                     |
| 00:10:27 | 125ページにまとめを示します。  |
| 00:10:30 | 以上が増幅ありの地震動評価についての説明です。   |
| 00:10:36 | 1ページ飛んで、変わって127ページから、3、地域性を考慮する地震動についてです。   |
| 00:10:44 | ここではまず3.1、3.2節のそれぞれのまとめページについて、1章の概要ページと同様に修正を行っています。                               |
| 00:10:53 | また、146、147ページに参考として、浜岡の敷地及び敷地周辺における活断層調査についてのまとめを追加しています。                           |
| 00:11:05 | ページ飛んで146ページお願いします。   |
| 00:11:14 | 146147ページは、地域性を考慮する地震動の震源域と浜岡の敷地及び敷地周辺との活断層の分布による比較検討の参考として、                        |
| 00:11:26 | 浜岡の敷地及び敷地周辺の活断層調査について示します。  |
| 00:11:32 | 箱書き一つ目の丸の通り、敷地周辺の陸域及び海域については、文献調査に加え、変動地形学的調査、地表地質調査、                               |
| 00:11:42 | 反射法探査を実施して、断層や褶曲構造の存在を把握するとともに、地震との関連が否定できない褶曲構造は、活断層を想定するなどして、保守的に活断層評価を行っております。   |
| 00:11:57 | 具体的には、敷地周辺の陸域では、牧ノ原台地及び御前崎台地等において、断層変位基準となる第4紀の改正段丘面、                               |
| 00:12:08 | 及び段丘堆積物が分布していることにより、断層の存在を把握することができておりました、敷地が位置する沿岸部周辺や海域では、                        |
| 00:12:19 | 付加体地域に形成されるトラフ軸に沿う褶曲構造及び主に逆断層が多数分布していることが知られており、反射法探査等により地下の断層及び消去褶曲構造を把握することができます。 |
| 00:12:35 | 147ページは評価した活断層の一覧です。  |
| 00:12:40 | 3章についてその他は1117回会合資料から変更ありませんので、ページ飛んで167ページお願いします。                                  |
| 00:12:51 | 167ページからの4章震源を特定せず策定する地震動の策定については、増幅ありの評価と、結果を反映する形で修正しています。                        |
| 00:13:04 | 具体的には、168ページ中段箱書きの三つ目の○に増幅ありの評価を行うことを記載し、169ページの増幅なしの地震動に続いて、                       |
| 00:13:16 | 170ページに増幅ありの地震動を掲載しています。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:13:22 | 1 ページ飛んで 172 ページから補足説明資料についてです。  |
| 00:13:28 | ここでは、増幅ありの標準応答スペクトルに基づく地震動について、増幅なしの場合と同様に、模擬地震動の作成の複数の方法による確認を行っています。                       |
| 00:13:40 | 1 ページ飛んで 174 ページが、観測位相を用いて作成した増幅ありの地震動。  |
| 00:13:47 | 175 ページが応答スペクトルの比較。  |
| 00:13:51 | 176 ページが時刻歴派遣の比較、177 ページがまとめです。  |
| 00:13:58 | 結論については増幅なしと同様で、増幅ありの標準応答スペクトルに基づく地震動として、一応 LANCR の位相を用いた方法による地震動を採用いたします。                   |
| 00:14:10 | 説明は以上です。   |
| 00:14:17 | はい。説明ありがとうございました。  |
| 00:14:20 | 一応今回は前は主に 1 回目の日会合ということで、特に大きな大きな論点ってのは同複数考慮するかしないかですけど、                                     |
| 00:14:31 | あその説明はしたので、その議論をしたということで、一応今回は、コメント回答という、  |
| 00:14:40 | 形になります。で、ちょっとですね、どこで、この説明の中で、  |
| 00:14:48 | 使われたページどこでも結構なんですけど一応フーリエスペクトル比を参考にして増幅を考慮しますというところまでわかったんですけど、                              |
| 00:14:58 | それを、   |
| 00:15:01 | どこにかけてるんですかね最後の会員、解放基盤のところの地震はに何かその引っかけているのか、どういうふうに最後かけて、最後増幅が考慮されたのかのところが、一気に飛んでしまっていてですね。 |
| 00:15:15 | 何となく断層モデルの方の地震動評価で、最後使ってたフーリエスペクトル比これを参考にするんですと言って、最後どういう。                                   |
| 00:15:25 | どこの地震は 7 日間かスペクトルにかけているのか、ちょっとそこら辺がわからなかったんで、まずそこを教えてください。                                   |
| 00:15:35 | 中部電力の石川です。   |
| 00:15:38 | すいません表現が曖昧なところがあって申し訳ございません。実際には特定せず、  |
| 00:15:45 | そして解放基盤表面でまず増幅なしの地震動評価を行っておりまして、それにその振り変換して、増幅係数が降り日になってますんでそれをかけて戻すという、                     |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:15:58 | 方法で増幅を考慮しています。  |
| 00:16:00 | それを断層モデルⅣでグリーン関数に増幅係数を掛けるという方法と<br>てますけども、そちらと同じで、グリーン関数を振りに戻してくれて、<br>にして、         |
| 00:16:10 | 増幅係数振り比を掛けて、また戻すという方法ですねそこで特定してと<br>特定せずに統一した方法ということで増幅を                            |
| 00:16:19 | 反映するという方法になっております。  |
| 00:16:29 | あと少し  |
| 00:16:31 | 表現がその辺が今のところになっているので少し資料の方に反映できる<br>かは検討したいと思います。                                   |
| 00:16:38 | はいそうすると増、ちょっと金子資料で言うと、何ページ目のどれに、  |
| 00:16:45 | どれをフーリエ変換して、  |
| 00:16:47 | かけてるっていう形になるんですか。   |
| 00:16:52 | 増幅なしの解放基盤のちょっと。   |
| 00:17:03 | 中部電力の石川です具体的にどれかという、です。   |
| 00:17:16 | 方法としては 50、4 ページの方に、   |
| 00:17:20 | 記載をしております、ここの表現としては、青の矢印あって緑の矢印<br>であったりしたものには書いてありますけどこれ 1 次元地下構造モデル<br>及び増幅係数を用いた |
| 00:17:31 | 解放基盤表面までの地震はの、伝播特性の反映ということで、  |
| 00:17:36 | 解放基盤表面の大物にかけると。   |
| 00:17:40 | ということで評価をしております。実際は、  |
| 00:17:45 | という、  |
| 00:17:48 | 標準応答スペクトルについては 72 ページが解放基盤表面。   |
| 00:17:53 | において評価した増幅なしの評価結果ですけども、これに実務としては<br>これに増幅係数振り日々を掛けることで、そういう、                        |
| 00:18:08 | 121 では 1 者が計算しております。規制庁佐口です。すいません、もう<br>ちょっと変わったな。                                  |
| 00:18:15 | 今何か。  |
| 00:18:16 | あげて、出たものをもう 1 回戻してどうかこうとかって言ってますけ<br>ど、もっとですね単純に言うと、                                |
| 00:18:25 | 地震基盤相当面を入力して、解放基盤に、1 次元の地下構造を使ってあ<br>げるんですけども、結局それに、この増幅係数を掛けているだけなん<br>じゃないですか。    |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|          |  |
|----------|--|
| 00:18:38 | 違うんですか。  |
| 00:18:39 | 中部電力の石川です。その通りでございます。  |
| 00:18:44 | 中部電力の岩瀬でちょっと補足しますけれども 54 ページのところは飯山のご指摘の通り考え方の概念で書いてしまったので、              |
| 00:18:54 | 概念としては 1 次元地盤モデルの補正、伝達関数の補正というイメージ、考え方でやっていますので、1 次元地下構造モデルのところここで増幅係数を、 |
| 00:19:06 | 考慮しますという説明でこれはこれでいいんですけども、具体的にどういいう計算をしているのかという点についての説明が足りないということだと。     |
| 00:19:16 | 理解しましたので、その点はどちらかというところこのページの中で、実際の計算はこの一番上の解放基盤表面に対してこの増幅係数を            |
| 00:19:25 | 考慮かけることによって計算するんですよということを追記させていただきたいと考えてます。                              |
| 00:19:32 | 以上です。  |
| 00:19:57 | あ、すみません概念としては何で 54 ページの、   |
| 00:20:01 | この絵ですかね。のところで、た  |
| 00:20:07 | 標準と関とるであればこの青矢印で、地震基盤相当面から解放基盤上げる時、                                      |
| 00:20:14 | 2 概念としては、ここの、ここで見る 1 次元地下構造、   |
| 00:20:19 | モデルの地盤増幅。  |
| 00:20:22 | その時に見ますと、ここのこの段階で見るとです。ただ、実際の実務計算としては、一旦上がった後のものをフーリエ変換して、               |
| 00:20:32 | かな、それに掛けて、ちょっと待ってください。はい。  |
| 00:20:35 | 何となくやっとうやろうとしてることと、どの段階で考慮しようとしてることが、何となくわかりました。はい。                      |
| 00:20:49 | あと、すみませんこの関係でややちょっとやり方は今そういうことで、少し資料のところではもう少しその手法みたいなことですかね。            |
| 00:20:58 | 来年考え方は書いてあるので、もう少しその最終的手法として、どうやるかっていうのはちょっと資料を拡充されるということがいい。            |
| 00:21:06 | あと、これ増幅ありとなしでどのぐらい違うかっていうのは、   |
| 00:21:12 | 何か直接、  |
| 00:21:15 | ありますか。多分、  |
| 00:21:17 | それぞれ最後その増幅ありの、   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:21:19 | 標準音スペクトルでもいい、増幅なしの表情とスペースルームっての多分載ってると思うんですけど。                   |
| 00:21:25 | 増幅ありなしでの最後。  |
| 00:21:28 | 同じ標準音スペクトル同士での増幅ありなしとか、どっか載ってました。                                |
| 00:21:33 | 中部電力の吉川ですみません資料としては比較され、直接比較されているものがなくてですね並びで、                   |
| 00:21:40 | 掲載されてるものとしては、  |
| 00:21:48 | すいません 100、13 ページですね。   |
| 00:21:54 | 後はなくて、ここですね。はい。  |
| 00:21:56 | 13 と、こちら、年右側に書いてある赤線の実線の方が標準応答スペクトルの増幅なしで、点線の方が標準とすべての増幅あるよ。     |
| 00:22:07 | になっております。  |
| 00:22:09 | 緑が留萌でこれも実線のほうが増幅なしで緑が増幅定性が増幅ありと。                                 |
| 00:22:17 | なっております。   |
| 00:22:22 | はい。一応、この辺の感度はちょっとず。  |
| 00:22:27 | スペック、断層モデルだったり応答スペクトル法だったり、結局最後かけようとしてる増幅っていうのは、                 |
| 00:22:35 | 表、震源特定せずの方は無理やりですべての審議対象かけてるって形でより大きめに出るっていうのは、そうなんですけど。         |
| 00:22:45 | この最終的なその増幅の傾向っていうんですかね。  |
| 00:22:48 | この周期体でどうぞどの周期でどのぐらい増幅が違うのかっていうのは、そこの傾向はいわゆる特定支店の方と、最終的な仕上がりとしては、 |
| 00:22:59 | ここはそんなに違いがない。  |
| 00:23:01 | そういう確認みたいなものはされている。  |
| 00:23:06 | 中部電力の岩瀬です。全部にかける間、   |
| 00:23:12 | 経営があるの。  |
| 00:23:14 | 増幅。  |
| 00:23:16 | 断層モデル法の方は、結局フーリエスペクトル比を掛けたので、フーリエスペクトル比がどの程度、                    |
| 00:23:27 | になってるかっていう比較分析、コメントを受けて示させていただけるんですけども、この                        |
| 00:23:34 | 標準応答スペクトルについては全部に書けるもん。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:23:37 | ですから、示すとすると、増幅係数そのもの、  |
| 00:23:44 | と同じものの比になってますかという形になってしまうので、それは意味がないだろうということで、示していないという、そういう考え方をしております。あとは応答スペクトルがどれぐらい。 |
| 00:23:58 | 大きくなっているのかというのは13ページのようなもので見て、結局短周期のところが大きくなってるところは確認いただけるのかなと考えてます。                     |
| 00:24:17 | はい。  |
| 00:24:24 | どうでしょうか方法論、或いは結果ももう出ているので、   |
| 00:24:30 | この増幅。  |
| 00:24:32 | ありなしのところの後でまた戻ってきても結構ですけど、この観点で、ほかに。   |
| 00:24:38 | 確認しておくことある方。   |
| 00:24:42 | おられますか。  |
| 00:24:44 | ウェブ参加の方も含めてですけども、ちょっとなければ一旦他の部分も確認をしていこうと思います。   |
| 00:25:16 | そしたらですね、一旦もう一つの  |
| 00:25:20 | コメント回答ということで地域性考慮の   |
| 00:25:24 | 方ですね。  |
| 00:25:26 | 今回少し   |
| 00:25:30 | 特に岩手宮城で堆積岩が厚いという部分に対して、  |
| 00:25:34 | それは活断層の発見しやすさという観点で、   |
| 00:25:39 | どういうものでその点は、打ち消してるっていう言い方も変ですけど、   |
| 00:25:45 | 地域性に違いがあるのかということで、今日いわゆる断層品基準となる改正段丘の発掘この辺が中心になりますよと。                                    |
| 00:25:55 | そういうところでハイライトですね何か新しくさしてきたという、そこから辺が1点と、あとはその辺で、後ろの150何ページぐらいですかね。                       |
| 00:26:04 | 147ページかな、資料の方が出されたということ。   |
| 00:26:09 | ではあるんですけど、ちょっとまた下ところの前にですね、もっとこういうホントリの仕方、   |
| 00:26:17 | テーマ比較ですね比較の仕方って先行サイトでもやってるんですけど、先行されて、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:26:22 | ちょっとその応力場だとかその、発達している断層タイプですね、何か横ずれがその発達史とか正断層があったというのかみたいな、そういうところでの比較分析みたいなものもあるんですけど、 |
| 00:26:36 | ちょっとこの点は御社だと、どこになるのかっていう方も見当たらないような気もするんですけど。  |
| 00:26:42 | この辺はどのように、比較されたり、  |
| 00:26:46 | 或いは何か理由があって比較してなかったりっていうのは、  |
| 00:26:51 | はい。中部電力今井でございます。先行サイトで確かに応力場とか、あとは断層、逆断層か正断層というのがあることは、集中しておりましたけれども浜岡の場合は、              |
| 00:27:04 | そもそも地体構造区分のか、もう全く岩手宮城鳥取県西部と全く違うということもあって、  |
| 00:27:10 | 今お示ししております地帯構造区分と地質型地形の特徴で飾る分布火山フロントと、   |
| 00:27:18 | いうこの五つの項目で十分違いは示しているのかなということでもっと応力場までは反応整理をしていないと。                                       |
| 00:27:25 | というのが現状でございます。あと、  |
| 00:27:28 | 断層のタイプにつきましては一応活断層の分布のところですね、一応例えば谷内宮木、7ページの下の表でございますけれども、                               |
| 00:27:37 | 活断層の分布に行きますと、  |
| 00:27:39 | 岩手宮城は南北走向の逆断層が分布というところが特徴的なところがありますけれども、   |
| 00:27:46 | 当社の浜岡におきましては付加体地域に形成されるトラフ軸に沿う褶曲構造及び逆断層。   |
| 00:27:54 | いう形で整理をさせていただきます。  |
| 00:27:58 | あと8ページの鳥取県西部も同じようにですね、当然西部地震はそこは基本的に横ずれ断層が   |
| 00:28:05 | 特徴的に認められると。  |
| 00:28:07 | いたことに対しまして、浜岡地域におきましてはトラフ軸に沿う褶曲構造及び逆断層ということで、一応断層のタイプにつきましてはここ、活断層の分布に記載をさせていただきます。      |
| 00:28:20 | 以上でございます。  |
| 00:28:24 | はい。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:28:27 | ちょっと応力場の方は一旦置いといてこの断層タイプの方は活断層分布のところにありますということで、                       |
| 00:28:34 | 一応褶曲構造の方は、   |
| 00:28:37 | これは岩手宮城は、シンライ 3 期の褶曲構造で、   |
| 00:28:43 | 御社のサイトの方は多分その成因としては別成因だった時代だったりとは違うんだけどもというのが、多分とら付加体地域に形成されるっていう多分その、 |
| 00:28:54 | 定員は違うんだけども褶曲構造ありますと。   |
| 00:28:57 | 主に逆断層がっていうところの逆断層の部分は、これなんかもう御社の方では、                                   |
| 00:29:04 | 逆断層が多数なのかちゅうのありますけど分布している、岩手宮城の方は何かその南北走向の逆断層が分布してるようなところには何とか何も、      |
| 00:29:14 | その類似なのか、類似していないのかってところの、   |
| 00:29:19 | ここは特に何か印がないようなんですけど、これは、   |
| 00:29:25 | 多分二つ、二つのその褶曲の話と逆断層の話が多分まとめて書いてあって、                                     |
| 00:29:31 | その成因の話は、これ両方にかかるんですかね付加体地域に形成されるトラフ軸二相褶曲構造と同じく、                        |
| 00:29:41 | 逆断層。   |
| 00:29:44 | なんか逆断層の分布は何か同じような気もするんですけど。  |
| 00:29:48 | はい。千船の熊井です。岩手宮城の方活断層の分布につきましては、  |
| 00:29:54 | ページ 09 と、133 ページを見ていただきたいんですけども、                                       |
| 00:30:03 | こちらのところですね、チーフ調査総合センターの活断層データベースから図を、左の方にさせていただきますけれども、                |
| 00:30:11 | この地域は、東北日本弧におきましてはこういった  |
| 00:30:16 | 震源域自身には活断層は認められておりませんが、その北や南におきましてかなりちょっと長規模な、                         |
| 00:30:24 | 大規模な逆断層が示されていると。   |
| 00:30:27 | いったところがございます、そのところをですね先ほどの 7 ページの表のところ、                                |
| 00:30:32 | 書きかえておりますのは 2 は、2008 年岩手宮城内陸地震の震源域の方向や南方にはということで、このような逆断層が分布していると。     |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:30:43 | いうことを記載しておりますが、震源域周辺地震にはですね、こういった逆断層は示されていないと。  |
| 00:30:49 | いうところがですね、浜岡との違いの一つにはなるのかなという形で整理をさせていただいております。   |
| 00:30:56 | 以上です。   |
| 00:31:01 | 何か先行サイトのところでも何かこういう、これ。   |
| 00:31:05 | 震源が岩手宮けどですね新駅周辺にはその断層はありませんって。  |
| 00:31:11 | いうのは、これはそこに何ていうかこれも隣でしたっけ活断層データベースでしたっけ。そうですそこでそう言ってるわけではなくてこれを御社がどこまでを周辺ていうかもあるんですけどそこも含めてこれ御社なりの、 |
| 00:31:25 | 評価ですかねあんまり先行サイトの岩手宮城と小中比較のときに、やっぱりこの新駅、岩手宮城の何か震源域周辺では、何か断層が、  |
| 00:31:36 | 認められない。   |
| 00:31:38 | というような何か記載をあまり他のサイトのこの辺の説明であったり、比較するときには見たことがないと記憶してるんですけど。   |
| 00:31:46 | そうですね一応我々もね、これとこの週に関しましては先行サイトを見ながら、同じように整理しております、  |
| 00:31:54 | ここの図が、活断層データベースなのか或いは新編日本の活断層なのかといったところの違いは多少あるかもしれませんが、  |
| 00:32:02 | 基本震源域のところにはですね、やっぱり従来から活断層と示されていないというところがやっぱりありまして、だからこそ震源特定せずの中で、議論になっているということかとは思いますが、はい。         |
| 00:32:15 | いろいろ文献出てます着るも震源域には、このような逆南北系の逆断層は示されていない。   |
| 00:32:21 | いうところは共通の知見かと考えております。以上です。  |
| 00:33:14 | 規制庁佐口です。  |
| 00:33:16 | ちょっと今、鈴木からあったんですけど、   |
| 00:33:19 | ちょっと逆にお聞きしたいのはこの 133 ページの一番上の、  |
| 00:33:26 | マルですね。  |
| 00:33:29 | これと、  |
| 00:33:31 | 浜岡と、  |
| 00:33:33 | の関係ってどうなってるんですか教えてください。   |
| 00:33:39 | 等 133 ページと 145 ページの方がよろしいかと思っておりますのでそちらで、   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:33:48 | 説明させていただきますと、テクトニクスという観点でいきますと、東北日本は東西圧縮応力の逆断層が、  |
| 00:33:57 | 特徴的であるってことは133ページに書いてございます。   |
| 00:34:01 | 一方浜岡地域におきましてはということで、やはりそのプレート沈み込みに伴う付加体が発達しているという地域でございまして、こちらの右の図に書いてございますように、トラフ軸に平行な方向ですね、 |
| 00:34:15 | 褶曲構造とか逆断層主に逆断層がこのように分布をしていると。   |
| 00:34:20 | いう関係があるかということでございます。この図の  |
| 00:34:25 | 通りでございまして、テクトニクスとしては、   |
| 00:34:28 | 東北日本は東西圧縮プレート間、   |
| 00:34:31 | 対応プレートの沈み込みに伴う東西圧縮と、  |
| 00:34:35 | 浜岡地域におきましてはフィリピンかプレート沈み込みとのこのトラフ軸に沿う、こういった褶曲ないし逆断層が分布していると。                                   |
| 00:34:43 | そういった関係にあるかと考えております。以上です。   |
| 00:34:49 | はい規制庁佐口です。ごめんなさい。145ページの、   |
| 00:34:53 | トラフ軸っていうのはどれのことをおっしゃってます。   |
| 00:34:56 | これ赤の点線用、いわゆる南北方向って見ていいですか。はい。この南海トラフと書いてございます。ピンク色の点線のところが一応トラフ軸ということで表示させていただいております。         |
| 00:35:09 | ということは、結局南北方向に沿うということは、   |
| 00:35:15 | なんだ。  |
| 00:35:20 | 南北方向ってことですよ。活断層は、   |
| 00:35:24 | さらに言うと、   |
| 00:35:26 | そこに当然ながら圧縮がかかるので、うん。  |
| 00:35:31 | 今言ってしまうと、同じような状況っていうふうにはまずまず理解していいです。   |
| 00:35:40 | この図のところのそうですね、北側のところはほぼ南北方向になっておりますけども、この図の範囲がちょっと、   |
| 00:35:48 | 狭いからかもしれませんが少し南西の方向に行きますと、フィリピンプレートとの沈み込みほぼ多田板谷。  |
| 00:35:55 | 南西方向、   |
| 00:35:56 | カラム傾きが変わっていきますので、   |
| 00:35:59 | この図の中でもですね、ちょっと左の方に行きますと、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:36:04 | ちょっと断層の名前書いていませんけれども、小台場断層とかですね、東海断層系とか遠州断層系、こういったものはトラフ軸に沿ってですね、            |
| 00:36:12 | むしろ北東から南西方向の方に倉庫の方が変わってきているという状況はございません中部電力の岩瀬です多分佐口さん。                      |
| 00:36:23 | 鈴木さんが言われているのは、   |
| 00:36:26 | トラフというか海溝とか  |
| 00:36:29 | があって、それと直行方向に当然沈み込み、   |
| 00:36:34 | 日本列島自体が圧縮されていて、それに伴う逆断層の方向だよねという段ぐらいの意味においては、                                |
| 00:36:44 | 一緒じゃないのということを言われてるんだと思って今、お話は、先ほどの、これ結局、特定せずのところを我々としてまとめるときにどれぐらいの粒度で、      |
| 00:36:56 | 比較するのがいいかで迷ってる場所そのものではあるんですけども、褶曲構造のところはものも違つかもしれないけれども褶曲構造という点で類似を上げるんだったら、 |
| 00:37:09 | 方向の逆断層も、   |
| 00:37:13 | 上げることになるんじゃないかこが不整合な整理になってるなっていうそういうご指摘でいいんです。                               |
| 00:37:21 | はい規制庁佐口です。多分これ、前回のその会合より前のさ、その前のヒアリングの時に、                                    |
| 00:37:28 | 私が多分申し上げたんじゃないかなと思うんですけど、まず事実関係としてどうかというのはきちんと並べた上で、その上で、そう、それを踏まえて、御社として、   |
| 00:37:40 | こう考えますこう判断しますという整理でないと、何か、   |
| 00:37:46 | 今の記載だと、  |
| 00:37:48 | 何か事実関係が本当にそのまま出て、書かれているのかなというところで、そこはやっぱり整理が必要じゃないかなと思ってちょっとお聞きしたんですけども。     |
| 00:38:00 | 何かこれが、   |
| 00:38:02 | 一緒だから、即、何か採用すべきだとかそういう話ではなくて、まずこういう事実関係はあるんだけど、                              |
| 00:38:11 | その他も含めてですね。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|          |  |
|----------|--|
| 00:38:13 | 見て、総合的に見て、御社がと判断するのかっていうのをやっぱり示していただかないと我々も判断できないので、そこは                                  |
| 00:38:23 | きちんとですね、   |
| 00:38:25 | 都合のいいところだけ取って、各都合の悪いところは、  |
| 00:38:30 | わからないとか、そうじゃなくて、事実関係は事実関係って  |
| 00:38:33 | として、きちんと   |
| 00:38:35 | まず記載していただいて、その上でどう判断したかというのを書いていただきたいと思います。  |
| 00:38:40 | 中部電力の岩瀬と承知しましたちょっと我々の整理が足りなくて、少し誤解を与えてしまったと思うんですけども、ちょっと                                 |
| 00:38:50 | こういった形の逆断層とかの類似類似点とか少しの類似かも知れます挙げると、結局西南日本の内体のような、鳥取県西部のような横ずれが、                         |
| 00:39:02 | 主体のところ動く以外は日本、多くは、こういう圧縮方向の逆断層が多いということになると思いますけどそういうことも事実関係としてきちり皿の上に乗せた上で、              |
| 00:39:14 | ちゃんとを述べる類似地域性について述べるべきだというご指摘はご最もだと思いますちょっと我々側の整理がうまくて申し訳なかったんですけども、再度褶曲構造、取り上げてることも含めて、 |
| 00:39:28 | 整理してもう一度、記載したいと思いますありがとうございます。   |
| 00:39:39 | はい。ちょっとまだ、活断層分布のところはちょっとそういう形で、  |
| 00:39:43 | すいません。ファクトと、   |
| 00:39:46 | 御社の考えっていう形で書いてくださいとで、もう一つが、前回のコメント回答にも、  |
| 00:39:54 | 関連する部分ですかね今回出されたのが、すみません、100、  |
| 00:40:00 | エビデンスとして言うを、   |
| 00:40:03 | 140546 ですかね、さっきの連続で、   |
| 00:40:09 | 47 かな、146147。  |
| 00:40:13 | 確かにですねこれ他のサイトとかだと、こういうは表現ではないのかな少し地域性としてその変動地形のなんか認識が、                                   |
| 00:40:26 | しやすいとか、しにくいとか、或いはその変動地形が何か多くし認識されている指摘されている指摘されてないみたいな、同じその太平洋側のところで、                    |
| 00:40:38 | たりはするんですけど、ちょっとここは御社の  |
| 00:40:41 | 特に 146 ですかね。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:40:43 | 考え方を聞きたくて、  |
| 00:40:46 | もう少し、敷地周辺のところでどうい   |
| 00:40:53 | 炭素、まあ、御社その時はあれかなもともとすいませんちょっと広岡と神田のいわゆる断層変位基準としての、段丘がありますよというのをともと書いてあって、 |
| 00:41:06 | それと活断層の発見しやすさってというのはどうですかっていうのは、  |
| 00:41:10 | ちょっとこれは私が聞いたことがあの会合ではないですけど、来各ヒアリングなりで、                                   |
| 00:41:15 | お聞きした点で多分それもあってこの 146 の方は出されてるのかもしれないんですけど、                               |
| 00:41:21 | ちょっと少しこの地域性の違いといったときに、一般論というか別に、御社がやられてる調査云々は抜きにして地域として、                  |
| 00:41:32 | どうかっていう点でもう少し比較をして、として比較をしていただきたいくて、今見ると、我が社は、                            |
| 00:41:41 | こういう調査します我が社はこういう評価をしますって言って、   |
| 00:41:44 | かなり   |
| 00:41:48 | 活断層の発見がしやすい地域なのかしにくい地域なのかというふうにもう我が社はちゃんとこういう調査をしてるんで、3 者がやれば、見つかりますみたいな。 |
| 00:41:58 | ちょっとそういうニュアンスにも見えてしまっていてですね、多分 146 なんかは、                                  |
| 00:42:04 | 我が社はこういう評価をしますばかしはこういう調査をしますっていうのは、                                       |
| 00:42:08 | ちょっとそういう考えに書かれているようにも多く、  |
| 00:42:13 | いえるのですが、  |
| 00:42:14 | もう少し何ていうかシンプルに、   |
| 00:42:18 | 断層変位基準としてのその段丘があるということであれば、それでこういう断層が御社がではなくて、確認をされていると。                  |
| 00:42:30 | そういう点でいうとどうなんですかここ。   |
| 00:42:35 | 中部電力の岩瀬です。ここは一番ちゃんと説明しなきゃいけないのは、これもともといわゆる第 4 紀の段丘面が御前崎中心に                |
| 00:42:48 | 牧ノ原にかけて分布しているということは、どこかな。   |
| 00:42:53 | 144 ページ。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:42:55 | 2、ここで、右側にピンクでピンクです。ピンクで塗って、の示している形で知見としてちゃんとあると。   |
| 00:43:05 | そんな我々の調査にかかわらず、もともとこういう分布がわかっていることだということと、あと、ちょうど145ページだとわかりにくいので146ページに戻っていただければいいんですけども、               |
| 00:43:18 | ちょっと調査とタイトルをつけたこともあって、我々しっかり調査してるんだという思いが出てしまったんですけども、ここで言わなきゃいけないのは、そもそも、                               |
| 00:43:29 | 褶曲構造   |
| 00:43:31 | というものが、我々の調査以前に知見として、当然  |
| 00:43:36 | 比木向斜とかそういったものも含めてもともとわかっていた地域ですので、それを我々こういうものがあるだろうということを反射法とかもしっかりやって把握しているこっちをちょっと書き過ぎてしまって、           |
| 00:43:48 | 誤解を与えるかとなっているというのはちょっと今ご指摘を受けてわかったんですけども、まずそういうことが、知られている地域だということを中心にちゃんと文字は入ってるんですけどもちょっと今書いてあるニュアンスだと、 |
| 00:43:59 | 確かに違うニュアンスに聞こえてしまうので、そこはちょっと切り分けて、書かさせていただければかな、いいかなと思いましたが、   |
| 00:44:10 | ここ断層の評価という意味ではこういうのどちらかということ   |
| 00:44:16 | 改定指針以後の変動地形学的調査によって、断層を安全側に推定していること、評価しているという中で、   |
| 00:44:29 | 想定されるものですので、もちろんこういった宗教構造とか先ほど言った段丘面というのは知見として十分昔からあるものなんですけれども、   |
| 00:44:39 | この断層を想定するという点に関しては、どちらかということ我々が評価したところになってただベースとなるこういう褶曲構造とか、  |
| 00:44:51 | 段丘面の分布があるというその辺がわかるようにちょっと記載を修正させたいと思います。以上です。   |
| 00:45:01 | はい。なんで最終的に御社がさらに調査を重ねて断層活断層と、  |
| 00:45:07 | するかしないか、もっと手前ですかね、その基礎となる情報として、断層の可能性が考えられるようないわゆる褶曲構造みたいなものは、   |
| 00:45:19 | これはきちんと把握できる地域なんですと。   |
| 00:45:22 | そういうし、そこにΣ伝えたかったと。   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:45:25 | はい。あとこの御田探査まで、その海の方まで何か書かれているのは、これは何か特に何か意味は有井ます。   |
| 00:45:36 | 割と御社のサイトって少し三崎にはめて、出したところがある敷地に近いところっていうと、大半海が多いので、なのか或いは、                                |
| 00:45:46 | その海側だと。   |
| 00:45:48 | 陸ではできないようなこんな調査ができるとかそういう趣旨で書いている、それとも、特にそういうものはなくて、純粹に敷地周辺の活断層調査の、                       |
| 00:45:58 | 後をやってますっていうふう立つに中部電力の岩瀬で二つありまして一つは、この特に下の反射面、   |
| 00:46:06 | がわかりやすいかと思うんですけども、比較的に見えてますよという、こういうものですよということがわかりやすいというのが1点と、                            |
| 00:46:17 | 先ほどあったように、こういうのを書いた形で、ちょっとこれは趣旨が違うのわかりましたけどしっかり把握できてる、できてきてますよということも伝えたいという気持ちがあったもんですから、 |
| 00:46:28 | こういう形で示すのが我々と良いだろうという形で示させていただいておるんですけども、先ほどのご指摘も踏まえて、ここに示すものが、                           |
| 00:46:40 | 反射面を入れてはいけないということではないとは思うんですけども、ちょっとほかに締め数、べきものがほかにないかという点はちょっと再度考えたいと思います。               |
| 00:46:53 | はい。そうですね。そこは先ほど申したように、  |
| 00:46:57 | 乗車の質大体最も伝えたいところであるんですかねその基礎となる情報、   |
| 00:47:02 | そこはしっかりと把握できる地域。  |
| 00:47:05 | あくまで地域としてどうかと。  |
| 00:47:07 | いう、あそこの観点で資料をまとめられると、ということでは、理解しました。  |
| 00:47:14 | はい。   |
| 00:47:15 | そういう意味で鳥取県の方は、そもそもなぜ類似するっていう観点がないのでこちらは一応その断層、多分、あちらはいわゆるそもそもその横ずれ、                       |
| 00:47:29 | のセンスのところなんでそこは多分明確に違うんだと思うので、星取表としてのゴールバツだとは思いますが、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:47:36 | こちらも含めてじゃあ、ちょっとこの少しホシトリの仕方ですねそこは少し工夫をいただくと。   |
| 00:47:44 | いうことで、  |
| 00:47:48 | ですね鳥取県の方で言うと8ページかな。   |
| 00:47:52 | そもそもの活断層の発達が未成熟な地域ここも横ずれっていう形で書いてあるので、  |
| 00:47:59 | こちらはそもそも違いとして挙げているわけなんで、  |
| 00:48:04 | これはこれで一つ、結構かと思えますけどね。はい。  |
| 00:48:09 | 他にブース少しコメント回答の関係での地域性の部分で、  |
| 00:48:14 | はい。   |
| 00:48:20 | 谷です。ちょっと細かいことかもしれない。さっき鈴木さん言ったような何でしたっけ、応力場の話。別に応力はっていう項目つけなくてもいい、いいのかもしれないですけど、これ。                             |
| 00:48:32 | 2008年の岩手宮城てどこのサイトでも書いてますけどこれ、   |
| 00:48:37 | ひずみ集中体と指摘されているっていう。   |
| 00:48:40 | これはねさすがにこれを書くべきなんじゃないのかなって思うんですよね。それに対して、浜岡はどうなのかっていう、これ僕前も言ったと思うんですけど。   |
| 00:48:52 | と思うんですけどもその辺何で書いてないんですかね。   |
| 00:49:00 | 電力の岩瀬です   |
| 00:49:03 | ひずみ集中体は単純に、   |
| 00:49:07 | プレート境界のすぐそばにある関係があって、単純にひずみだけで見てしまうと、当然、ひずみは大きいので、  |
| 00:49:19 | ちょっとその辺どう整理するかが。うん。だからね、そういうことを言われると、アンフェア比較してないですかっていう話をんなるんですねそれは並べた上で、中部電力としては例えばひずみ集中体に近いようなところだかもしれないけれども、 |
| 00:49:35 | 評価しないなのか、いやいやひずみ集中体と言われてないんですっていう主張なのか、その辺をはっきりしないとこれ、さすがにですね、特徴の一つとして挙げられてると思うので、                              |
| 00:49:47 | その辺の整理がなければまた我々なんか、   |
| 00:49:51 | 開口での論点になっちゃう。   |
| 00:49:54 | かなと思いますので、その辺はさっき言ったようなフェアな整理をしてもらったと思うのと、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 00:50:02 | あとはね  |
| 00:50:04 | 何か  |
| 00:50:07 | 地質の話、地質分布のところで、   |
| 00:50:11 | 8 ページの方がいいな、ここでまず、  |
| 00:50:14 | 敷地の地質、中生代からって書いてあるんですけど、この中生代の地質<br>って、   |
| 00:50:20 | どの地質のことを言ってるんですっけ。  |
| 00:50:34 | チームリーダー、141 ページを見ていただきますと、  |
| 00:50:40 | 岩手宮城と、浜岡のチーズ分布敷地上の分布書いてございまして、  |
| 00:50:46 | ちょっと大分北のほうになっちゃうんですけども、   |
| 00:50:50 | それこそ御蔵層群とか光明荘君とか瀬戸川層群っていう、  |
| 00:50:54 | ちょっと新第三期第三期よりも、一つ前のやつが、北のほうにちょっと<br>分布しているということもありまして、一応中生代という範囲を書かさ<br>せていただいております。                                  |
| 00:51:06 | 以上です。何宗君といたしました。  |
| 00:51:09 | 多分実どれだっけ。三浦新倉層群と、   |
| 00:51:14 | あと工業層群とかと三波川の結晶変化にもぎりぎり入ってきます燃料は<br>中生代じゃないよね、光明層群っていうところで大分離れてません 30<br>キロの話をしていないってことなんすかももっと広い範囲の話をしてる<br>ってことですか。 |
| 00:51:30 | なんかねあんまり一方、   |
| 00:51:32 | かかってないなって感じたんですけども、この範囲っていうのをもっ<br>ともっと広い範囲のことを言ってるんだったらそれでも、   |
| 00:51:40 | いいんですけど、別にこれ中生代ってこうなんか強調する必要も何かあ<br>んまりんない気がするし、これ中生代って書くんだったらですよ。  |
| 00:51:51 | 8 ページは、鳥取県西部地震は泊秋って書いてんですよね。  |
| 00:51:56 | これもまた混乱する C、E 中生代の箱書きですよこれ。そうです。なん<br>かね、ちょっと書き方が何か、  |
| 00:52:06 | ちょっとわかりやすくした方がいいかなって思って言ってるだけで、あ<br>とはねこの 8 ページの、   |
| 00:52:13 | 中生代から新生代第四期。  |
| 00:52:18 | 前期の堆積岩類が厚く分布するっていうところまで、これ花崗岩じゃな<br>いんだって言ってるんですよね。   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:52:25 | そのあとに花崗岩溶断脈が分布していないっていうのがですね、何か読んでてねわかりにくくて花崗岩が分布しないから何なんだよっていうような                           |
| 00:52:36 | 危機になっててや花崗岩じゃなくって、もう堆積岩なんですよっていうところでも説明し切ってんじゃないですかっていう。                                     |
| 00:52:45 | もう感じてあえて花崗岩っていうのが生んでいるのかなってちょっと思ったところです。   |
| 00:52:52 | はい。すいませんね細かい話で。はい。ありがとうございます。先ほどの金 142 ページに敷地周辺の層序表。   |
| 00:53:00 | としてございまして、   |
| 00:53:02 | 一応ここで左の層序のみ、一番下のところ、中生代白亜機っていうことで先ほどの三波川化粧品管理棟工業宗君。  |
| 00:53:11 | このあたりは一応、箱崎。   |
| 00:53:14 | に該当するというので、一応チーズの、   |
| 00:53:17 | 中に一応出てくるということで開いて、表の中にも、中生代という言葉を入れさせていただいております。   |
| 00:53:24 | あとは、あえて花崗岩とかが脈と書いたのは岩手宮城に認められるようなそういったものがないということで、あえて対比上わかりやすいということで入れさせていただいたと。             |
| 00:53:35 | いうものでございます。  |
| 00:53:39 | そうですね。はい。  |
| 00:53:42 | てことはちょっと堆積岩って書いてあるからそれ以上書かなくてももうわかるじゃないかということであればちょっとちょっと文章くどいかなというところで、そこは検討させていただきたいと思います。 |
| 00:53:57 | 麻生係長。  |
| 00:54:02 | 記載のところを合わせるように、はい。   |
| 00:54:06 | はい。そこはちょっとまた直させていただきます。  |
| 00:54:16 | はい。一旦この地域性の、   |
| 00:54:20 | ところも、何かあります。   |
| 00:54:23 | はい。中部電力浜野でございます。おっしゃることよくわかりまして、ちょっと事実を並べてキーワードが違う。  |
| 00:54:32 | から、ゴニョゴニョって書いてある雰囲気は今日、ご確認いただいて、私自身もすごくよくわかりましたので、事実はこちらで、                                   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:54:43 | それを踏まえて、当社としてどう考えるからこれは類似性があるのかなのかというところ、ちゃんと読めるように少し考えて参ります。  |
| 00:54:54 | 菅さんにご指摘いただいたキーワードなんかちょっとバラバラしていてすみません、私のチェックが足りてなかったので、しっかり直して参ります。                                      |
| 00:55:06 | はい。そうですね。ファクトはファクトとして、あとは何か単語レベルで維持性を上げるのか、どこどこの段階でその類似性というふうに判断するのかっていう                                 |
| 00:55:17 | そこはある、あると思いますんで、はい。  |
| 00:55:21 | そうすると、   |
| 00:55:22 | 次にですね桃井の方は前回の  |
| 00:55:27 | ヒアリング、前回の会合とかでもあまり想像福なしの方ですけど、   |
| 00:55:32 | やり方をして大きなそのオリジナリティっていうものは、出ないので、標準音スペクトルの方ですねちょっとここで、  |
| 00:55:41 | 御社の考えを確認したくてですねえ。  |
| 00:55:47 | まずその導入部分が、   |
| 00:55:51 | 当方 60、   |
| 00:55:57 | 標準応答スペックが 58 ページから話が始まって、59 ページは単にこれ基準で書いてあるこれを使いますという、  |
| 00:56:07 | 冊子なんですけど、この 60 ページとかですね、61、60 ページいいのかな、例えば高校だと、ステップアップがあって地下構造モデルこれ、断層モデルの手法も使います                        |
| 00:56:20 | も講師もそうですね。地震基盤総合透明の数字ってこれも   |
| 00:56:25 | その次に、地震基盤相当面での模擬地震動の作成とって、何かここでは、まあまあ、   |
| 00:56:36 | 何かしらの理由はあるんでしょうけどここも一本勝負で、一応乱数を用いて作成します。それを最後、解放基盤まで上げますというふうに、  |
| 00:56:46 | 書いてあってですね。   |
| 00:56:49 | 一方で、   |
| 00:56:53 | どっちがどっちの説明が先なのかどっちの方の身近先なのかってあるんですけど、60、同じような話はあれか 65 ページにも当然同じことが書いてあるわけですね模擬地震動は一応乱数の位相を用いた方法で策定するんです。 |
| 00:57:07 | と書いていて、一方で   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|          |   |
|----------|---|
| 00:57:12 | 模擬地震動の作成、これ複数の方法による検討しましたっていうことなんですけどこれが、   |
| 00:57:19 | ページとしては後ろになるんですけどこっちでは何が書いてあるかという、  |
| 00:57:23 | 審査ガイドでこう言ってます以降ではとって、ここでは、まず、実観測記録の位相を用いた方法で模擬地震動を作成するんです。                        |
| 00:57:34 | で、一応乱数のものとの比較を行います。   |
| 00:57:38 | いうふうになんていうか逆のことが書いてあって線逆のことを書くつもりで書いてないんだと思うんですけど。                                |
| 00:57:48 | これは、  |
| 00:57:50 | 何ですかねその冒頭の方で言っていたのは、一応こういう 69 ページ以降の検討もしてみた上でですね、比較をした上で、                         |
| 00:58:01 | 地震動の評価としては、きちんと保守的になるようなこの欄水槽の  |
| 00:58:06 | 方法こっちがやっぱ選択すべきだとなったので冒頭の方法は、  |
| 00:58:11 | 60 ページとかにはその乱数一切移送の方使いますって書いてある、ちょっとこの、何か前後関係という、                                 |
| 00:58:18 | その辺が詰まったサイトとかだと複数の方法でやってみて、地震基盤のところで比較してウオッチ選択しますとかですね。                           |
| 00:58:30 | あるんですけど、御社の場合なんか最初まずイランス位相でやります。  |
| 00:58:34 | と言いつつ、後ろに行くと当然複数の方法の検討ってあるんで、それは別項目で立っていて、複数の方法でも、別途検討しましたっていうふうになってるんですけど、       |
| 00:58:45 | ところがスッと入ってこなくてですね。  |
| 00:58:49 | なんかもともと 60 の方で 60 ページとかで、一応乱数の方で書いているやっぱこの 69 ページ以降の何か検討があったので、                   |
| 00:58:58 | やっぱり一応乱数でやるべきだった結果として推奨乱数でやっぱりやるべきなんで、  |
| 00:59:03 | 何か冒頭のところに戻っていくっていうのか、何かその検討の順番とかが、ちょっとこう読んでいくと、                                   |
| 00:59:10 | 60 ページで言ってることと何か非常に行くとか何か複数のことやって、わしゃ確かに読んでいくと最後に、やっぱり一応乱数の方を選択すべきだよってのはわかるんですけど。 |
| 00:59:21 | ちょっとそこがですね。   |
| 00:59:23 | スッと入ってこないんですけど、このあたりちょっと御社の考えを、   |

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 00:59:27 | 最終的に LAN 水槽のほうを使ってるっていうところの御社の考えをちょっとお聞かせ  |
| 00:59:32 | 教えてください。   |
| 00:59:34 | 中部電力の岩瀬です。基本は 60 ページがもともと考えたことでして、ちょっと各場所の問題はあるんですけども、   |
| 00:59:45 | ③で書いてるように、基本   |
| 00:59:49 | 模擬地震はといえば延べ一番多く用いられる、一様乱数が基本でしょうとただ当然複数の方法ということなので、これちょっと飛ばして、   |
| 01:00:01 | 一番下のポチで書いてありますけれども、同日観測ひろくの方もやってて、   |
| 01:00:10 | どちらを用いるべきか、ちょっとこれでちょっと少し一様乱数を用いた方との比較を行うとしか書いてないところがわかりにくいのもかもしれないんですけども、その二つをやって使うべき方を使いますというそういう考え方です。 |
| 01:00:23 | ちょっと今お話を聞いてわかりにくかったかなと思うところは、69 ページの、  |
| 01:00:30 | 複数の方法のところ、いきなり今のような考え方をもう一度繰り返した上で、これはジツウいっす実観測位相を使った方はどう作りますかっていう方を中心に、                                 |
| 01:00:43 | 60 ページ、9 ページは作ってしまっていますので、   |
| 01:00:47 | さも、実観測記録の方をベースに、   |
| 01:00:51 | 一応乱数の方は後で確認するかのように読めなくもないということで、ちょっと確かにご指摘の通り、誤解を与える可能性があるのはわかりましたのでちょっと先ほどありましたように先行サイトの審査、             |
| 01:01:05 | 資料ももう一度確認させていただいて、ちょっと何をこの場所で書くべきかということは、再度検討して修正したいと思います以上です。   |
| 01:01:17 | はい。ありがとうございますなんで、御社は、一応数ガイドでは複数と書いてあるけれども、まずは基本はだから一応乱数の方を使ってやるんですと。                                     |
| 01:01:27 | 69 ページ以降のところはそれを使ってもいいし、地震基盤のところ、震度は作ってるんだけど、  |
| 01:01:36 | 一応複数の方法での検討ということもガイドで書いてあるわけで、その検討もやってみて、結果一応乱数これはだから一応乱数で、  |
| 01:01:47 | 評価してると。  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:01:48 | じゃあ御社はそれはせいだと思ってまずやり始めてるわけですよね。60ページからは、  |
| 01:01:53 | 妥当性を確認しているとか、そういう、  |
| 01:01:59 | たてつけなんですかね。   |
| 01:02:01 | 中部電力の岩瀬です。基本その考え方でして、これちょっと結果論も入ってしまうんですけども、69ページをご覧いただくと、これ以前も確認いただいたのでご理解いただいているところだと思うんですけども、    |
| 01:02:14 | 当然敷地の観測記録を重視してまず検討、当然してるんですけども、どうしても規模が大きい地震、使える地震があったんですけども、規模が大きさが渡りませんので、                        |
| 01:02:27 | 基本的にはこれは一応乱数の方をベースにしながら妥当性検証としては十分我々使えると思ってるんですけども、これを観測位相の方に、この次水槽のほうにっていうと今度マグニチュードが小さい記録でいいのか問題。 |
| 01:02:43 | が出てくると思っています、これはやはりどこまでいっても、このマグニチュードである以上は、やっぱり今回確認でき当然ながら確認できているので、                               |
| 01:02:57 | 一応乱数の方でいいと思っておりますけれども、この実観測記録を使った方法を直ちに特定せずの方の地震動の評価として用いたらいいかっていうと、                                |
| 01:03:09 | それはちょっとなかなか難しいかなというのも、思いもありまして、いずれにしても、LAN 水槽の方を基本に観測位相の方については、                                     |
| 01:03:19 | 確認としてしっかりさせていただくという形で評価をしております。以上です。  |
| 01:03:28 | はい、そうですね長期の   |
| 01:03:31 | 例でいうと、  |
| 01:03:33 | おっきなところの間かな。東通は多分、この会合の資料なんかも行っていますけどあちらの方は、多分マグニチュード5以上がないという、                                     |
| 01:03:45 | 点とともにさらに多分近くのものがないということで、おそらくいうサイトだと。   |
| 01:03:51 | いくつかの地震は、距離を広げたり、マグニチュードどんどん下げていくと。当然、観測記録はあるんですけども、  |
| 01:04:01 | なかなかそれを、  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:04:03 | 使って、いわゆる模擬地震動を作るのは、適切ではないので、断水所一本でやりますみたいな、そういうサイトもあったりするとそれしょうがない話なんですけど、 |
| 01:04:15 | ただ、一応御社の方は一応あくまで LAN 水槽の   |
| 01:04:20 | 方主体でやって一応それとの比較と対象ということで一応この観測位相の方もやっていると。                                 |
| 01:04:28 | はい、わかりましたちょっとそこら辺ですね、少しどういう考えでやってるのかっていうのを、                                |
| 01:04:35 | わかるような形で入っていただくといいかなと。   |
| 01:04:39 | 考えはわかりました。   |
| 01:04:55 | はい。すいませんちょっと今気になった点、あとこれ以降は、あとは実際に計算してみてどうだったみたいな世界なので、                    |
| 01:05:06 | はい。  |
| 01:05:11 | あとすいません他のところもそうなんですけど、特に地震動を作った後ですね、                                       |
| 01:05:18 | そういったところの、当然最大の加速度みたいなものは、   |
| 01:05:24 | 最大の数字なんでいいんですけど、この何か今日、いわゆる継続時間みたいなところは、ちょっとこれ、それぞれどういう取り方を、               |
| 01:05:33 | していますかね。   |
| 01:05:36 | どのページでもいいんですけど、  |
| 01:05:38 | その何秒程度みたいな形で出すと思うんですけど。  |
| 01:05:51 | 中部電力の岩瀬です 74 ページ。  |
| 01:05:54 | 本当多分両方載ってるんですかねはいはい。   |
| 01:05:57 | 上の方、   |
| 01:06:00 | の、一応乱数のところは野田の方で、  |
| 01:06:05 | 主要度のところを書いていますので、  |
| 01:06:08 | その様子を概ね書いておまして、それと同程度の振幅、この大きい振幅が繰り返してくるところだなと思えるところを観測位相の方は、              |
| 01:06:19 | これはどうしても目分量になってしまいますけれども、何秒程度という形で、一応目安として書かさせていただいていると、そういう考え方でございます。     |
| 01:06:32 | 何ていうか、例えばその最大加速度の、   |
| 01:06:36 | 南部の何程度とか、そういうものではない。   |
| 01:06:40 | 絶対値としてなんか何 Gal 程度とか、   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:06:44 | 或いは、  |
| 01:06:45 | 最大の加速度に対してどのぐらいとか、そういうものではなくて、いや、かなり目分量だと。                          |
| 01:06:52 | ちょっと人による裁量が起きそうな気がする。   |
| 01:06:54 | 特に、   |
| 01:06:56 | パッと見て一応乱数より長いというつもりはサラサラないんですけど、                                    |
| 01:07:12 | いやなんか御社の中である、ある 18 秒程度とやる人は 6 秒程度。                                  |
| 01:07:18 | 間をとってない予定ですというと、  |
| 01:07:21 | かなり   |
| 01:07:22 | ふらふらしたものになるんで、  |
| 01:07:24 | このぐらいで突破  |
| 01:07:26 | ため、これ。  |
| 01:07:27 | 最大、それとも、  |
| 01:07:30 | ファイザーが言ってみると千人弱。  |
| 01:07:32 | で、城李は、  |
| 01:07:34 | 500、  |
| 01:07:38 | これの大体なんですか。   |
| 01:07:40 | うん。   |
| 01:07:43 | 何かこうとる人によって、  |
| 01:07:46 | 大分変わってしまうような考えだと。   |
| 01:07:49 | 困るんですけど、  |
| 01:07:56 | 中部電力の岩瀬です社内で検討してたときは、そういう話もあって下手に数字を書くところ使いを与えかねないかという議論もあったんですけども、 |
| 01:08:07 | 目安として書いたほうがわかりやすいっていう面もあって書いておるんですが、ちょっと今パッと、                       |
| 01:08:14 | 定量的に言おうとすると何か説明できることはないかと。  |
| 01:08:20 | いうところについてちょっと検討いたしますが、  |
| 01:08:26 | 何、何がある。   |
| 01:08:29 | 概ね何ガル以上とか、何ガル以下の部分は入れないとか何かそういう形で、何か示せるものがないかをちょっと検討してみたいと思います。     |
| 01:08:39 | ちょっとその絶対値として書きづらいのであれば、おおよその、                                       |
| 01:08:44 | 最大なのか、あれですか。そうですね。ちょっとそこの考えぐらいはわかるようにしてもらいたいかなと。                    |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:08:51 | ただ絶対切りいやここちょっとその絶対値より飛び出てるのがあるじゃないかみたいなそういう話を惹起されるのであれば、絶対書きづらいついていうのあるのかもしれないんですけど。 |
| 01:09:03 | 中部電力の岩瀬でちょっと観測位相と、その乱數位相のものを、  |
| 01:09:09 | どういう形で使用度を比較するっていうのは一つ難しい問題ではあるかと思うんですけども、少しでも定量評価をしているように、                          |
| 01:09:19 | ちゃんと見えるように、  |
| 01:09:21 | 何かし見えるようになって言い方悪いですね、  |
| 01:09:28 | ちょっとその辺りは何か他の制度もちょっと検討していただきながら、パッと見てですね、いわゆる LAN 水素よりも実観測の方が、                       |
| 01:09:38 | 今日十分長いじゃないかっていうふうにはそれは見えないわけなんですけど、  |
| 01:09:42 | 音五つ、はい。何秒程度っていうところで何かひっかからないようにですね。はい。   |
| 01:09:48 | していただきたいかなと。   |
| 01:09:56 | はい。他に、留萌の方でも結構ですし、地域性の方はそもそも収集対象外ということなんで、全国共通の方の評価なりのところですね、                        |
| 01:10:08 | 確認運転ある方、他におられれば、   |
| 01:10:23 | はい。  |
| 01:10:24 | そうするとですねえ。   |
| 01:10:28 | ちょっとあと少し全体的な、ちょっと資料構成の話で、  |
| 01:10:34 | 多分今日の説明でもう、今回そのコメント回答ということで、前回あったような、その震源特定して、その以前に多分近交地下構造なのかな。                     |
| 01:10:45 | そもそもその増幅。  |
| 01:10:47 | 駿河湾の地震とかの増幅傾向として、  |
| 01:10:52 | 情報整理した分析ですよ結構冒頭で言うと、どこになるなとか 10、   |
| 01:10:58 | 多分冒頭の説明でも多分 19 ページ 20 ページとか、こういう辺りて、   |
| 01:11:04 | 説明、  |
| 01:11:06 | ないですよ。   |
| 01:11:07 | さらに行くと、20、   |
| 01:11:10 | 何ページ 20。   |
| 01:11:13 | 七、八とか、もしかしたら、  |
| 01:11:16 | フーリエ、フーリエの比率でかけますよっていうために必要な部分もあるのかもしれないんですけど、                                       |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:11:25 | かなり今回の説明上、  |
| 01:11:27 | 使っていない、或いは、   |
| 01:11:30 | 多分 38 ページからもその特定支援の時に具体的にどうやってたかっていうのは、   |
| 01:11:36 | もちろん  |
| 01:11:38 | 何かの折に聞かれれば、質疑で使うということはあるのかもしれないんですけど、   |
| 01:11:43 | 実際使わないページがかなりあってですね、前は御社としては、特定せずの方では増幅の考慮必要ないんじゃないかということそういった観点で多分説明しようとしたらつけてたっていう、 |
| 01:11:58 | 今回その増幅は考慮します。そのやり方として、特定してるところを少し、  |
| 01:12:04 | と同じようなことをやりますっていうことなんで、もっとこう資料として、  |
| 01:12:10 | この本体というかですね、この説明、   |
| 01:12:14 | この 2.1 章のこういうところの中に、る。  |
| 01:12:18 | 必要なのか。  |
| 01:12:20 | あくまでこれは、  |
| 01:12:21 | 一旦節特定支援の時にも説明しま若干特定製造のために少し分析をプラスアルファし、下にありますね敷地近く、                                   |
| 01:12:31 | そういうのあるんですけど、今回のそのコメント回答。   |
| 01:12:35 | の説明。  |
| 01:12:36 | 或いは資料を最終的にまとめていく中で、ここまでそのページを割いて説明していくべきものなのかっていうのは、ちょっとそこは工夫いただいた方がいいかなと。            |
| 01:12:48 | 例えばその非常に参考とかですね、という形でページ後ろに持っていくだとか、  |
| 01:12:56 | 割と、   |
| 01:12:59 | シンプルにですね、もう少し増幅考慮します。   |
| 01:13:03 | やり方はこうですっていうところ、シンプルに書いてくれた方が、  |
| 01:13:09 | 多分会合でも、今言ったようなページとかは、長々と説明しないと思うので、   |
| 01:13:17 | 中部電力の岩瀬ですご指摘ありがとうございます。今日、最初の方のご質問、ご指摘でもありましたように、                                     |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:13:26 | 顕著な増幅及び1次元地下構造モデルで評価をするところも具体的にどう<br>いう評価をしているかを明示することの方が、   |
| 01:13:35 | もう大事な評価になっておりますので、基本的に今この分析結果そのも<br>のってというような関係性を見ていただくのには、のとあと、                                       |
| 01:13:46 | これまでの審査の経緯もありますので、補足という形で後ろに回させて<br>いただいて、もうそういう意味では敷地の増幅特性としては小を丸ごと<br>なくしてしまって、                      |
| 01:13:57 | 一方で、標準応答スペクトルをじゃあどうやって評価したのかって言っ<br>てるところの地盤モデルを変えたり、さっきの顕著な増幅をかけてると<br>ころにどうやるのかって言ってるところを、           |
| 01:14:09 | もう少し必要なものを充実させて、ピックアップして入れる形になるか<br>もしれませんが、そういった形で、具体的に何をやってるかその根<br>拠が何かということが確認いただきやすいような形にちょっと修正を、 |
| 01:14:23 | したいと思います。以上です。   |
| 01:14:29 | はい。よろしく申し上げますちょっとここ後は、   |
| 01:14:32 | 今回のタイミングでなのかっていうのはよりベター論ではあるんですけ<br>ど、   |
| 01:14:40 | 特定しての断層モデル或いは応答スペクトルの地震動評価で、どうい<br>うふうに増幅かけてるかっていうのを、当然もともとのものを持ってくる<br>とそれなりのページ数になるんですけど、            |
| 01:14:50 | それらをその断層モデルの地震動評価ではこういうふうやってる。   |
| 01:14:56 | もう少し簡潔に、何か1枚でまとめたようなものがあると。  |
| 01:15:01 | 説明はしやすくなるけど、ただ、それを最優先で今回のためにですね専<br>用ですぐ作るかというところは、これ多分時間との関係もあると思うの<br>で、本当は、                         |
| 01:15:11 | 簡潔ですね断層モデルではこうやって、応答推定でこうやって、今回の<br>標準とすると、こうやります。   |
| 01:15:19 | そうすると専用の資料を作ることになるので、そこまでそのすぐ今時間<br>をですね採泥できるかっていうのは、そこは時間との兼ね合いで、最後<br>判断いただければいいかと思っておりますけども、        |
| 01:15:30 | どうしても  |
| 01:15:31 | すべて説明しようとするともともとが結構なボリュームでついてきたの<br>で、   |
| 01:15:36 | そのあたりは、ベター論の話としてだけ言っておきます。はい。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|          |   |
|----------|---|
| 01:15:41 | 移転だけ中部電力の岩瀬ですけれども補足させていただくと 38 ページの   |
| 01:15:48 | ところにこれはもともと特定し鉄塔も含めて整理しようとした関係で入ってるんですけれども、                                     |
| 01:15:55 | 概要という形で特定してはどう。   |
| 01:16:01 | 増幅反映させてますか。   |
| 01:16:04 | に続けて特定せずの方はどう評価をしますかということ連続して整理をしていますこれ最終的に Ss の全体をまとめるときには、                    |
| 01:16:16 | 地盤増幅特性のまとめのところでこういったものをつか作らないといけないと思って、少し整理をして入れてた。                             |
| 01:16:26 | ものなんですけれどもちょっと文字ばかりでちょっとわかりにくい点はあるんですけれども、最低限のものがこういった形で入っておりますので、これを削除せずにそのまま、 |
| 01:16:38 | 補足という形で後ろに整理させていただきたいと思います以上です。   |
| 01:16:47 | はい。よろしくお願いします。  |
| 01:16:50 | はい。   |
| 01:16:53 | あとそうですね、あともう少し資料を   |
| 01:16:57 | 構成でいうと、   |
| 01:17:02 | 少し概要部分は、割と  |
| 01:17:06 | 前回ですかね前回の外を、或いはちょっと 4 月のヒアリング資料で出てきたところだと冒頭の概要も、かなりその増幅の考慮のところとかも、本来、           |
| 01:17:16 | 増幅の傾向って言ってサイドの増幅傾向はこうなので、   |
| 01:17:20 | とは言いつつ増幅の考慮しますっていう、結構そこで割と文字数だったり、かなり最適ところを、ちょっと今回シンプルにはされ、                     |
| 01:17:31 | 菅ですけど、  |
| 01:17:32 | ちょっと 6 ページだとこれ、多分増幅なしの標準応答スペクトル思いと、さらに増幅の考えと、ちょっと 1 ページにまとめ過ぎかなということもあって、       |
| 01:17:43 | 文字の 1 ページに入れる情報量とか文字の情報量としては、このぐらいでいいんですけど、ちょっと四つというのも変なのかな。                    |
| 01:17:55 | 標準応答スペクトル留萌冷蔵それぞれの増幅に、  |
| 01:17:59 | なので、ちょっとまとめすぎてしまった感があるので、これかなり後ろにいかないと、さっき言ったようなその標準応答スペクトルの評価っ                 |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
|          | て、これは一応何数で模擬地震動を作ってみたいな、ああいうフローみたいなの。  |
| 01:18:11 | 話も後に行かないと初めて、  |
| 01:18:13 | 見れないことになるので、   |
| 01:18:16 | この辺りはもう少しこの概要のところですね岩手宮城なんか、鳥取県西部なんかは、それぞれのことで1ページ、差異という説明があるのに、ちょっと6ページのところで、     |
| 01:18:27 | に、   |
| 01:18:29 | いや、  |
| 01:18:30 | 標準語とすべきともう留萌も、これは特定してと同じ地下構造モデルを使って評価します以上みたい。                                     |
| 01:18:38 | ちょっとこれで終わってしまうのは余りにも概要としては簡略化し過ぎかなというがあるので、少しバランスなんですけどね。ちょっとこないだの4月版だとかなり増幅、いやいや、 |
| 01:18:49 | こうやって増幅傾向としては、なかなかこれを入れるのはと思いつつ、増幅考慮しますので、   |
| 01:18:57 | そういうものに時間を、時間とかページを割く必要もちろんないんですけど、概要としてちょっとあっさり。                                  |
| 01:19:04 | 1ページにまとめすぎたかなというところがあるので、  |
| 01:19:07 | ここはあくまで工夫ですけど、   |
| 01:19:13 | もともと4月版だとどうですかね確か標準応答スペクトルの増幅なしで1枚。  |
| 01:19:19 | 留萌で1枚。   |
| 01:19:21 | で増幅で2枚ぐらいでしたかね。  |
| 01:19:24 | ただあれは確かに文字数としてはかなり細かくて、後で説明すればいいようなことも、かなり細々と書いてたので、                               |
| 01:19:33 | 新原の文字数を減らすってやり方も、  |
| 01:19:36 | R2はあると思うんですけど。はい。中部電力の岩瀬ですちょっと1度検討してますがいずれにしろ、大きな論点として、増幅なしのいわゆる通常の                |
| 01:19:47 | 1次元モデルの話と、   |
| 01:19:49 | 阿藤続ありのところ、   |
| 01:19:52 | 分けた方が論点として少なくともわかりやすいと思いますので、かといって、あまりたくさんのごこと書きすぎるとまた、何を確認をメインとし                  |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
|          | て確認いただくのかわかりにくくなってしまうので、ちょっとその辺はもう一度、   |
| 01:20:06 | 検討させていただきますけれどもそういった、   |
| 01:20:09 | 形、  |
| 01:20:11 | に1枚ずつぐらいには、   |
| 01:20:15 | 多分表、今回はどちらかという、浜岡固有の先行サイトと同じところはちょっと脇に置いて、浜岡固有と、もうちょっと言うと、先行サイトと同じところは後で具体的に確認いただければいいので、 |
| 01:20:29 | 浜岡固有のところはどこなんだっていうのにちょっと力点を置き過ぎてしまいましたので、   |
| 01:20:34 | ちょっと同じところとして大事な部分については再度前の方でも記載する形で、修正させていただきます。ご指摘ありがとうございました。                           |
| 01:20:45 | はい。おそらくそうすると今の多分6ページを増幅なしの審判で普通のやり方とで増幅ありのページを多分1ページ作ると、そうすると多分それがコメント回答2件あるうちの、          |
| 01:20:58 | 1件の概要になるわけですね多分。  |
| 01:21:02 | コメント回答する時に、まずそのページを使って、コメント回答します。もう1個のコメント回答が多分、7ページ8ページみたいな                              |
| 01:21:11 | ここでもう1件のコメント回答の概要で、詳細になるともう少し後で補足しますか、形で、   |
| 01:21:18 | 今日今回のコメント回答会合ということになるので、  |
| 01:21:30 | わかりました。はい。  |
| 01:21:32 | ではですね、すいませんちょっと資料構成の気づきみたいな話まですいません。  |
| 01:21:39 | 移りましたけど、全体通してですね、他に、  |
| 01:21:44 | 確認、意見ある方、   |
| 01:21:47 | ウェブでの参加の方も含めてですけど、  |
| 01:21:50 | 何かありますでしょうか。手を挙げているのは、田嶋さんですかね。はい、どうぞ。  |
| 01:21:57 | はい。規制庁田嶋です。   |
| 01:21:59 | とですねちょっと、   |
| 01:22:01 | 自分がもし経緯とかをわかってなかったら、教えて欲しいんですけども今回の資料で、店長の地盤増幅を、この評定とスペクトル受けるんですけど、                       |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:22:16 | その松尾区を考慮したものも入れることになったっていう方針で、理解したんですけど、最終的に標準応答スペクトルの                              |
| 01:22:29 | ロックを考慮しないやつとするやつも、2種類できているんですが、13ページの   |
| 01:22:39 | 比較図とか見ますと、この増幅率って一番異常なので、必ずこの顕著な増幅考慮も、  |
| 01:22:49 | スペクトル法が大きくなるので、   |
| 01:22:53 | ものだと思うんですね、計画停電この増幅なしっていうのも、先ほどをかけるかっていう観点で使いますっていうのもわかったんですけど、                     |
| 01:23:03 | この考慮なしとありの、   |
| 01:23:06 | 2種類とも何か採用するっていう、  |
| 01:23:11 | オッ等が必要なのかっていうのが高齢割だけ。   |
| 01:23:15 | が必ず大きくなるんで。   |
| 01:23:18 | それをだけでいいような気がしたんですけども、何かそこは、  |
| 01:23:25 | 意図があったりしたら教えて欲しいんですけども。   |
| 01:23:29 | お願いします。   |
| 01:23:31 | これどっちが答えてもあれなんですけど、多分   |
| 01:23:36 | 機器が先にあるかな。多分サイトの、どんどん場所かっていう話は多分、設計でどう使うかの話。中部電力の岩瀬です。30、                           |
| 01:23:48 | 3ページと34ページに少し、これ  |
| 01:23:53 | 特定してのほうのまとめからの抜粋なんですけれども、この一番下の33ページの下の図を見ていただくのが一番わかりやすいと思うんですけども、                 |
| 01:24:02 | 顕著な増幅を考慮しない方の地震動評価結果については、ぞ服を考慮しない領域である主に1から4号機がある種、1の領域についてはこれだけを見とけばいいと考え方なんですけど、 |
| 01:24:19 | 5号機周辺の増幅を考慮するところは増幅ありだけではなくて当然震源が違うのもあるからっていうのもあるんですけども、とく。                         |
| 01:24:29 | 増幅を考慮するものとしらないものを両方の地震動評価結果の中から、Ssを作りますというような考え方になっております。                           |
| 01:24:38 | ということもあって、この特定せずの地震動評価としての段階では、少なくとも、増幅なしとありの両方がSsの増加ありのIIの方の対象だという線、               |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:24:53 | てになると思ってまして。でも不応答スペクトル見てもフーリエスペクトルを見てもほとんど変わらないものを、これをじゃあどう扱うかっていうのは我々としては Ss の策定の審査の段階で、 |
| 01:25:06 | 我々はどういう方針でやるかを説明しなきゃいけないものになるというそういう整理で言います。  |
| 01:25:13 | 説明以上ですけど今の例ご理解いただけただけでしょうか。   |
| 01:25:24 | 規制庁を田嶋です。すいませんちょっと時にこの資料を見たときにさこれ詰まっ資料も 33 ページの日程、  |
| 01:25:35 | 最終的に  |
| 01:25:39 | 両方作るんだけど、号炉かっていうのを、   |
| 01:25:45 | 考えて、  |
| 01:25:46 | どれを選定するかっての最後に、   |
| 01:25:50 | さらに考えるっていう、押田というご回答なんでしょうちょっとすいませんそのあたりがちょっと最初に資料を見たときから若干混乱してって、                         |
| 01:26:01 | 前から読んでいくとその辺がちょっと、  |
| 01:26:04 | はっきりしなかったもので、   |
| 01:26:06 | すいませんまだ、  |
| 01:26:07 | ちゃんと理解できてないと思います。多分、基準地震動の策定の、  |
| 01:26:13 | ところに進むと多分その辺でなるんだと思うんですけど、  |
| 01:26:17 | 確かに柏崎で言ってるのは荒浜大湊みたいな。   |
| 01:26:21 | ああいうように、最終的には近い形なんですけど 1 号 4 号炉用の   |
| 01:26:26 | 基準地震動で増幅なしの基準地震動と、あとはその 5 号炉周辺に置く設備に適合するような基準地震動シリーズみたいな形で、                               |
| 01:26:36 | 再度そこでそもそも枝分かれとか入口で分けられる形になると思うので、   |
| 01:26:42 | 今の段階では地震の評価なんで、増幅考慮した地震動評価、増幅考慮してない地震動評価っていう、要するに増幅のありなしだけなんですけど、最後多分基準地震動の説明とかになると、      |
| 01:26:56 | こういうところで、こういう場所のに適用する基準値とこういう場所に適用する地震動って形で、  |
| 01:27:02 | 多分入口で整理が、   |
| 01:27:04 | 分かれるんだと思いますので、  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:27:06 | はい。ちょっとまだ、地震動評価の段階なんですね、発生先のところが当初申請とか、あの辺りのところ見てないとわからないかもしれないんですけど、はい。ちょっと先々になりますので、 |
| 01:27:18 | あります今  |
| 01:27:21 | はい、室長田嶋です。その辺か。はい。そういうもの、たてつけで、  |
| 01:27:29 | いいのかっていうのは。はい。最後そういうつか用途としてどっちから採用するかという議論が後にあるからよく作ってるというのはわかったんですけど。                 |
| 01:27:39 | 何かその今の段階だと、その辺りはちょっと、そうですねわからなくていいんですか。  |
| 01:27:50 | すいません。もし大丈夫であればいいんですけどもちょっと自分がこの資料だけ見たときにそのあたりが混乱しましたということだけ、はい。ちょっとコメント的に残しますが、       |
| 01:28:02 | はい。以上ですありがとうございます。はい。あと、じゃ、名倉さん、お願いします。  |
| 01:28:13 | 名倉です。ちょっと関連してお聞きしたかったのは、   |
| 01:28:17 | 今回 5、  |
| 01:28:18 | 地盤増幅特性を、   |
| 01:28:22 | ブロック特性を考慮した領域、   |
| 01:28:26 | に関して、  |
| 01:28:27 | これ三、四年前の申請で、   |
| 01:28:32 | SA とか、   |
| 01:28:34 | 保管場所アクセスルート等も含めて、  |
| 01:28:39 | 増幅を考慮するより多い、聞いているのは、   |
| 01:28:43 | 施設とかアクセスルートの分布は否定できない。   |
| 01:28:47 | そういう理解でよろしいですか。  |
| 01:29:00 | 中部電力の岩瀬です。ちょっと正確に理解、ご質問の意図を理解できたかは、若干自信がないんですけども、34 ページにあるように、敷地の中を一応観測記録の分析結果と解析合わせて、 |
| 01:29:14 | こういう形で分類、領域分けをるところまでは確認いただいたんですけども、そのアクセスルートとかそういったものも含めて、                             |
| 01:29:24 | この領域との関係や、見て、どの地震動を適用して、要は増幅あり側の基準地震動を見るのかどうかというのを、ちゃんと                                |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:29:37 | 耐震設計方針等とかで審議いただいて、設定されるとその際に、これを跨ぐような施設だとか、ものがこれ7、どちらの地震動を                                |
| 01:29:51 | 全体として、評価に考慮するかどうかというのがそこで審査がされるとそこで我々が説明することになると、そういう認識でいます。                              |
| 01:30:00 | 以上です。   |
| 01:30:03 | 規制庁の名倉です。   |
| 01:30:06 | それだと国は遠くしてるだけで、   |
| 01:30:12 | 何て言うのかな。  |
| 01:30:13 | 前提が全然はっきりしないんですが、   |
| 01:30:17 | 私が言いたかったのは、ロックする領域2、  |
| 01:30:22 | 34号機の基準適合上の施設が分布しないような配置設計をし、明確にするわけではないので、   |
| 01:30:33 | そういう意味では、山陽後の申請でも、増幅の領域にあるかもしれないということを前提に、  |
| 01:30:42 | 増幅を考慮した基準地震動と、増幅を考慮しない基準地震動の双方を、  |
| 01:30:49 | 今回の浜岡の34号の申請でも、非常に指針の策定の段階では両方考慮しないといけない状況に今なっているという理解をしました。                              |
| 01:31:00 | そうしないと、もう、この領域には、34号の基準適合に関する施設アクセスルートを設置しませんという設計方針なり立地の方針、                              |
| 01:31:13 | がない限りは、前提としてはここは、   |
| 01:31:16 | あり得るという前提で審査をしているという理解をしました。  |
| 01:31:23 | 中部電力天野でございます。すいませんちょっと伊東と違った回答だったかもしれないですけど、実情としましてはこの34ページ、                              |
| 01:31:33 | 見ていただくと、例えばここで四十六、七と40とかこの辺りに、4号の取水槽とか、   |
| 01:31:44 | ございますんで、何よりもですね防波壁がずっと敷地前面1.6キロ入ってまして右側の、   |
| 01:31:54 | 部分。   |
| 01:31:56 | 特に5号の前あたりの貿易共通設備っていうのも当然、入ってきますので影響を今回増幅ありなしという意味では両方を設定しなければ、                            |
| 01:32:07 | 4号の適合性審査にはかなわないというところが事実でございますので、基準地震動の時には、そのあたりをもって、わかるような形で資料の方には掲載したいと思います。この34年はちょっと、 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:32:21 | そういった細かい設備まで重要設備がどれっていうところまでは、もししていないのでそういうのもわかるような形で整理をいたします。                      |
| 01:32:33 | はいわかりました  |
| 01:32:37 | 結局、どの施設に対して、基準地震動は、保守的に見た場合に何を提供するのかというのは、  |
| 01:32:46 | これは施設の方の設計方針か、困難規制で確定する内容どちらかだとは思いますが、  |
| 01:32:54 | 明確に小森植木に設置しないという方針でもない限りは、  |
| 01:33:01 | 適用マニュアルない。  |
| 01:33:03 | というふうに思いましたので、そこはそういう前提で、   |
| 01:33:09 | 説明していただければと思います基準地震動策定の段階ではそういう全体を説明していただければあとは、                                    |
| 01:33:16 | それは施設側の許可の審査なり何なりの審査で確認することになるのかなと思いました。以上です。                                       |
| 01:33:26 | はい、中部電力天野ですありがとうございます。名倉調整官のおっしゃる通りでありますので、しっかりそのあたりはわかるようにしてきますが、もういづれにしても、        |
| 01:33:36 | どちらに増幅しないエリア、増幅するエリア両方に設備が該当しますので両方設定するということをごわかるように、資料化して参りたいと思います。                |
| 01:33:51 | まず規制庁の田嶋です。何となく状況がわかってきたんですけど、そういう状況は+申し訳ないんですけど、この資料を読んで、                          |
| 01:34:01 | 全部の紙に対して、そっくり列を掛ける5を選ぶんだというふうにちょっと資料を読んでどっちかなと思いつつも、そう理解してしまっていたんですけど前提ということで今そういう、 |
| 01:34:15 | アパートの選択がありつつ申せ、この段階ではこういうふうなことをしていることはわかったんですけど、都度であると。                             |
| 01:34:25 | 何て言うんですかね、2ページ目のもとのコメントはどの程度の増幅の考慮が必要かについても検討とした上で、ファイア方向を、                         |
| 01:34:36 | 説明することになっていて、今何となくの雰囲気なんですけど、詳細確認は必要だけれども、  |
| 01:34:44 | 結局5号炉。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



|          |  |
|----------|--|
| 01:34:45 | しか採用層への適応しないかも、増幅ありの方を適用しないかもしれないってような前提で進めているので両極端のありなししか見てないんですけど。           |
| 01:34:56 | その手程度とかそういう、   |
| 01:34:59 | 全体に対して、1から4号炉とかそういう、   |
| 01:35:03 | 場合に対してその両極端何種類だけでいいのかとか、このコメントの経度に関してどう考えているのかというのはどこか。                        |
| 01:35:15 | 御説明 ARM でしょうか。それとも、またご関与します。ごめんなさい。この前回の会合での程度って言ってたのは、いわゆるフルフルで、              |
| 01:35:26 | かけるのか、何か前回の会合では、とにかく増幅考慮しないではないよねというところまでを議論していたので、具体的に、                       |
| 01:35:37 | 増幅をどうかけてとか、観測記録だったり応答スペクトルだったりいろいろある中で、  |
| 01:35:42 | 増幅の程度って、   |
| 01:35:45 | 何か説明があってこの程度の増加かけますなのか、今回みたいに、もうすべて、特定してるようなフーリエの比率を、                          |
| 01:35:53 | もっとがんと書きましたのか、そういうものを考えてくださいねという話だったので、もう少しそのエリアだったり、特定せずの時には、                 |
| 01:36:01 | が  |
| 01:36:03 | 何かもう少し、いやこの辺、このエリアではこの程度とかそういう粒度で別に求めてたわけではないので、一応コメント回答としては、今回でその程度、どのぐらいの、   |
| 01:36:13 | 増幅をかけますかってのは今のところ資料には書いてあって、確かに特定しての時とかにも前提としてこの 33 とか 34 にある考えて、              |
| 01:36:24 | これどのエリアの地震動、このエリアの地震動っていうのは、もう最初説明してた話なんで、今回特定せずの時に、改めて今、今日の説明の、               |
| 01:36:34 | 流れの中にはもちろん入ってはないんですけど、   |
| 01:36:39 | ちょっと   |
| 01:36:41 | 一応資料上もね今入っているわけであるので、  |
| 01:36:44 | あとは今資料作り込んでいくときに、多分増幅を考慮したその評価ケースみたいな、評価の仕方とか、多分説明していくときの、多分導入にこの 33 とか 34 とか、 |
| 01:36:56 | 入口のところで多分これは入るわけですよ。会合で説明するかは別に、   |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:37:01 | ちょっと少し、   |
| 01:37:03 | この辺でだからもう、ほら、   |
| 01:37:06 | ごめんなさい。名倉さんいいかな。  |
| 01:37:17 | 規制庁の名倉です。   |
| 01:37:19 | これまでの柏崎の事例とかを見ても、   |
| 01:37:24 | 境界領域で、おそらく基準地震動はどちらかを使う、もしくは微妙な領域については安全側に大きいものを使って両方使うとか、  |
| 01:37:38 | 施設によって個別に、入力地震動評価のベースになる基準地震動、解放基盤表面の地震動としてどれを使うのかということについては、これは施設側の方で、                                     |
| 01:37:51 | 別途判断をすることになります。   |
| 01:37:54 | 微妙なレートについてはどちらかっていう判断を今までしてるので、   |
| 01:37:59 | 安全側にそれを判断するということを柏崎でも行っていて両方でやる領域もあります。   |
| 01:38:07 | アクセスルートが場所に関しては、  |
| 01:38:10 | そういうことも一応実績としてあるので基本的には、同じような考え方をとるのかなど。この基準地震動のところ、  |
| 01:38:21 | 境界領域の中途半端なその増幅率をどうするかっていうことについてはおそらく、   |
| 01:38:26 | 議論しないことになると思います。どちらかの星側で、それは施設側で選択するということになるんじゃないかというふうに私は思っ  |
| 01:38:38 | ています。   |
| 01:38:39 | それから企業のその比率みたいなものをここで検討するということについては、田嶋さんおっしゃるようなことはここでは、中南米のことはしないと、どちらかなど。                                 |
| 01:38:51 | これ境界領域っていうのは、境界の領域ってのは決めておくんだけど、じゃあ、実際の観測記録の比率とかをちゃんと見た上で、にじみ出る範囲がどれぐらいなのかっていうのを施設側で多分見ていくことになるんじゃないかと思います。 |
| 01:39:06 | だから私の説明の次にこの境界領域 2、じゃあ、海水ポンプ室とか入ってないとかって言ってただけどいや、あれ 2、3 割多くなってるようにも見えるんだけどこれは誤差範囲って言っても、                   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:39:20 | それを無視できるとは施設側では考えていない。だから施設側でもあったらそれはどっちを使うか境界領域周辺のところについては保守側に判断するための、                             |
| 01:39:30 | 設計方針を検討しますというふうなことは、会合で1回言っていて、それは今後、多分昼礼がそんな中でもしないと思ってるかもしれないけど施設側では多分やることになるというふうに考えています。         |
| 01:39:44 | 以上です。   |
| 01:39:46 | はい。中部電力天野でございます。おっしゃる通りで、私たちも理解しておりますので、  |
| 01:39:52 | どこまでこの領域に入っているものの、構造を見て考えますので、その時点でご説明します。  |
| 01:40:02 | はい。野木医長岡嶋です。すいませんこれは、ただ、あれですよね柏崎の件とかだとアラブ側と湊側で、もう基準地震動を作る時点でも、                                      |
| 01:40:15 | 分けてますよね、地下構造とかも違うし、   |
| 01:40:19 | だから少しそれとも違うという感じで、私が言ってるのは、そうでなくて、  |
| 01:40:26 | 聞こえますか。   |
| 01:40:28 | はい、聞こえております。私が言ってるのは、柏崎は施設とかで分けられないですよ、保管場所とかアクセスルートも含めると微妙な領域に境界領域につくるので、                          |
| 01:40:39 | だからそういう議論をしたということを書いていてそれと同じ、2種類を使って作って、細胞を2種類つくっておいて、BCを使うっていうか、今厳しいほうを使うよっていうことを東電にやらした保管場所もあります。 |
| 01:40:55 | だから、1回出てきたら両方やるってことになると思います。  |
| 01:41:01 | だからお店の中で細かいことは役人をさせていただきたいので、今聞いていて、状況が違うなと思ったのが、   |
| 01:41:13 | 柏崎の場合は、   |
| 01:41:15 | そういう2種類のを作りますと言って、何か、ただ、何て言うんですかね。  |
| 01:41:22 | でもそれでもそのエリアみたいなのを分けたような定義をして、2種類つくって、3個目の基準地震動と、  |
| 01:41:32 | そもそも何かプラント設計配置とかあの商品ところまで含めての話なので、多分この場で注意力に、を確認するような話ではないので、                                       |

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |   |
|----------|---|
| 01:41:43 | はい。ちょっとヒアリングとしては、他に何時まで、各地で何かあれば、   |
| 01:41:50 | はい。規制庁サービスですちょっと関連して確認をさせていただきたいのは、   |
| 01:41:58 | 前回の会合で、我々が、じゃあ、その増幅の程度ってどのぐらいなのかっていうそういうところも含めて、                                |
| 01:42:06 | 確認を今後ですね、ご説明くださいって言ったことに関しては、   |
| 01:42:14 | 53 ページとか 50、54 ページですね、これ結局、   |
| 01:42:19 | フルでかけるといいうゆるその一番右っ側もう、  |
| 01:42:25 | このフーリエスペクトル比なんですけど、これ多分マックスでいうと 2.6 ぐらいですね、増幅度としては、前回の会合のご説明だと、                 |
| 01:42:36 | 実際の観測記録で見ても、大体 1.5 倍からせいぜい 2 倍ぐらいですねというお話で、場合によっては、                             |
| 01:42:47 | 変な話ですね、この 54 ページのこの右の行の費用を、今 2.6 が最大なんですけど、これを例えば 2 に落とすととか、そういうことも、            |
| 01:42:57 | あるのかなと実は思いつつ、でも御社としてはそこはそういうことをせずに、もうマックスの状態、増幅等々は、増幅率っていうか、労苦は、                |
| 01:43:09 | 安藤ケースですね、これはもう書けますよと、そういうことでよろしいですね。  |
| 01:43:15 | 電力の岩瀬ですおっしゃられる通りでして、2 倍とかに落とした時の、このマトソースと観測記録の                                  |
| 01:43:25 | 分析結果が十分かとか、そういったところの話になっていきますと、なかなか答えが出すのが難しいかもしれないなという思いもありまして、                |
| 01:43:38 | ここはやはり安全側の値をとって、わかりやすい形で評価をするという方法を当社として、選択したとそれで、今回評価結果をお示ししたということでございます。以上です。 |
| 01:43:59 | はい。   |
| 01:44:01 | 他、よろしいですか。  |
| 01:44:04 | はい。   |
| 01:44:06 | 天田ありますはい。   |
| 01:44:08 | 規制庁、佐口です。ごめんなさい。ちょっともうちょっとわかりやすく差の観点とかあと、                                       |
| 01:44:14 | ちょっと適正かどうかという観点で、   |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:44:17 | 何点か、すごく細かいことなんですけど。  |
| 01:44:22 | ちょっと先週、  |
| 01:44:24 | 津波の  |
| 01:44:26 | ところでも、あたんですが、ちょっと図として本当に適切かなというところで、                       |
| 01:44:33 | さっきの、  |
| 01:44:36 | どれだ、53 ページとかで、   |
| 01:44:38 | 何かこの絵を見るとですね御社はそう考えてるのかもしれないんですけど、                         |
| 01:44:44 | 何か結局増幅度って、   |
| 01:44:48 | 掛けなくてもいいんじゃないかっていうふうにも、実は見えちゃったりもなんかするんですけど、特に、            |
| 01:44:58 | 何て言うんすかね。思い緑色の線っていうのは、                                     |
| 01:45:01 | 何かこれへかける必要があるのかなとか思ったりもするんですけど、ちょっとそこは、                    |
| 01:45:08 | どういうお考えなのかっていう含めて、記載の適正化この図を適正化できるんならまずしていただきたい。これはお任せします。 |
| 01:45:19 | で、実際にはフーリエ滑っ土肥というものを、                                      |
| 01:45:24 | かけるんですけど、  |
| 01:45:26 | それがですね、55 ページとかに言う。  |
| 01:45:30 | あと、これは特定しての断層モデルの時に、こうやってますよとかっていうことも多分含めてだと思いうんですけど。      |
| 01:45:42 | このグリーン関数に移譲する乗じる増幅係数っていうふうにされていて、                          |
| 01:45:48 | 今回の特定せずに、  |
| 01:45:50 | については、同じやり方すると言いつつも、最初の方に確認しましたけど、実際には、                    |
| 01:45:56 | いわゆる地盤増幅率にさらに欠けるという話もあって、このグリーン関数って何もんだとかですね。              |
| 01:46:04 | そういう話もあってちょっとわかりづらくて、であれば、もう                               |
| 01:46:10 | 1 ページ前の 54 ページのこのフーリエスペクトル比、                               |
| 01:46:14 | こんな括弧してその特定して若生グリーン関数に乗じるぞケースみたいなことをしてましたけどみたいな形で、ちょっとここ、  |
| 01:46:22 | 特定してとしての何ていうんすかね。  |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:46:26 | 係数というものでもうちょっとわかりやすくされた方が、   |
| 01:46:30 | いいかなという。   |
| 01:46:31 | もう、  |
| 01:46:32 | ちょっとごめんなさい、感想みたいになってしまいましたけど、  |
| 01:46:36 | ちょっとわかりやすさの観点で少しそこは適正化できるんだったらお願ひしたいと思うんですけど。                                |
| 01:46:43 | 中部電力の岩瀬です。ご指摘ありがとうございます。いてだけ確認なんですけど、53 ページの図で気になるとおっしゃられてるのは、               |
| 01:46:54 | この緑の線っていうのは、深さを表してるだけで、水平方向の位置にそんなにこだわって書いてる。                                |
| 01:47:02 | ものだと認識はしてないんですけどもそう受け取ったときに、   |
| 01:47:06 | 誤解を受ける可能性があるんでそういう適正化でよろしいでしょうか。   |
| 01:47:11 | はい、規制庁サービスってもうその通りで、   |
| 01:47:15 | もう少し言うんですけどねちなみになんですけど   |
| 01:47:18 | いわゆる S 波低速度層で、   |
| 01:47:22 | いわゆる S 波で言うと、どれぐらいなのかっていうのも実はこれわからなくて、                                       |
| 01:47:28 | 多分、結局その S 波がどれぐらいかによって入力位置って多分変わってくるんですよ、当然ながらもんやったら。                        |
| 01:47:37 | の思ひは、湊町は 900。  |
| 01:47:41 | 68 が 900。  |
| 01:47:43 | いえ、30、20 とかそんなんだったんで、それより  |
| 01:47:48 | 早いところに入れますという話ですね。表情とスペックのは当然ながら 2200 メーター/sec 以上のところ、見えます。                  |
| 01:47:56 | いうところで、多分、位置関係ってこれ、  |
| 01:47:59 | この、この絵の通りじゃないと思うんですよ。入れるところとして、実際には、まだそこを踏まえてっていうのか                          |
| 01:48:10 | ちょっと、そうですねとして難しいかもしれないので、最低でもこの SR 低速度層が大体どれぐらいの Vs なのかぐらいは入れといていただければと思います。 |
| 01:48:21 | 電力の岩瀬ですご指摘の点補足で、入れさせていただきたいと思いますありがとうございます。                                  |
| 01:48:35 | はい。  |
| 01:48:36 | よろしいですかね。中部電力の方から、他に何か。  |

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

|          |  |
|----------|--|
| 01:48:40 | よろしいですか。   |
| 01:48:43 | はい。  |
| 01:48:44 | そうすると少し資料の方ですね、手直しをいただいて、  |
| 01:48:50 | おそらくちょっとそのまま直した点なんかも含めて、もう1回ぐらいヒアリング、どっかで入れようかという形で考えてますんで、まず資料の方の修正をお願いします。 |
| 01:49:01 | はい。中部電力天野です承知いたしました。   |
| 01:49:05 | はい。よろしいですかね。それではヒアリングの方を以上で終了したいと思っておりますお疲れ様でした。ありがとうございました。                 |

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。